

アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは...
「お客様相談室」へ

お客様相談室

0120-50-8729

フリーダイヤル（料金無料）
受付 9:00～17:00
（土・日・祝祭日・弊社休日を除く）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CQ-AV7000D
販売店名	☎ ()	-	
お客様 ご相談窓口	☎ ()	-	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

YEFM283557 B0700-0

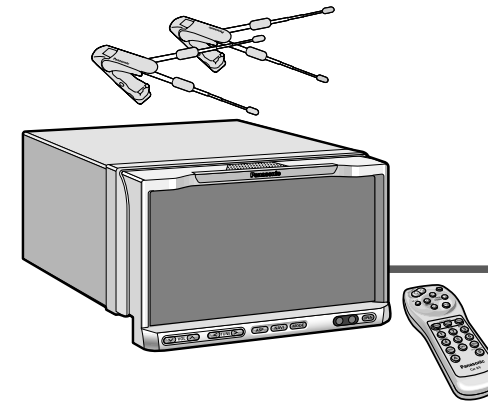
Panasonic

AVネットワークステーション

取扱説明書

品番

CQ-AV7000D



CAR AUDIO

COMPACT disc DIGITAL AUDIO Mini Disc

保証書別添付

このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

AVフル対応 2DIN DSP内蔵 AV一体機

7型ワイド液晶カラーディスプレイ搭載のCD・MDレシーバー
チェンジャーと組み合わせて、AVフルシステムに発展

センタースピーカー内蔵 (P.38 ページ)

DSP 使用時に引っ込みがちだったヴォーカル音をはっきり定位。広がり感も向上

オートディマー(自動調光機能)内蔵 (P.42 ページ)

周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調整

ゲーム感覚の操作音、メロディ作成機能 (P.30、32 ページ)

ボタンを押すたびに、効果音やメロディが鳴る。さらに、お好みの曲を2曲まで作れる

カーナビゲーションシステム対応 (P.22、55 ページ)

別売のカーナビゲーション (CN-DV2520ID 等) を RGB 原色信号で接続できるため、細かい
地図画面が明瞭に見える

ナビゲーションの音声案内時に、本機の音量を下げるができる (ナビミュート P.28 ページ)

カーナビゲーション付属のリモコンで、本機を操作できる (P.9 ページ)

ビデオ入力端子付 (P.22、58 ページ)

ビデオ出力タイプのカーナビゲーション、車載用ビデオ、ビデオカメラ、車載用カメラが接続できる

ビデオ出力端子付 (P.22、58 ページ)

後部座席にもう1台のモニターが接続できる

(前席でナビゲーションの地図画面、後席でテレビやビデオを見ることができる)

この取扱説明書について

本書では、付属リモコンでの操作を中心に説明しています。

付属リモコンでは、ディスクの取り出し (▲ : イジェクト) を除く全ての操作が可能
本体での操作のしかたは、付属リモコンと違う場合に明記してあります。

「各部のなまえとはたらき」(P.8 ~ 9 ページ) も併せてご覧ください。

ご使用前に

特長	2
安全上のご注意	4
付属品の確認と準備	7
各部のなまえとはたらき	8
ナビゲーション付属リモコンで本機を操作する場合	9

使う

電源を入れる (基本操作)	10
電源 ON/OFF 音量調整 消音(ミュート) モード切り替え モニターの角度調整/開閉	
ラジオを聴く	12
CD を聴く	14
MD を聴く	16
チェンジャーで CD/MD を聴く	18
テレビを見る	20

使いこなす

いろいろな映像を見る	22
カーナビゲーション 車載用カメラ 車載用ビデオ、ビデオカメラ 2台目のモニター	
便利な機能	24
表示のパターンを切り替える 映像の横縦比(アスペクト)を変える 音場を再現させる 映像を固定し、常に表示させておく	24 26
いろいろな設定と調整	28
ユーザー設定	28
音質調整	34
画面調整	42

必要なときに

ディスクの取り扱いについて	44
お手入れのしかた	45
故障かな!?	46
配線・取り付けの前に	50
配線のしかた	52
本体を取り付ける	59
テレビアンテナを取り付ける	60
仕様	62
アフターサービスについて	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない、
また画像を注視しない



禁止

走行中の操作や画面の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
安全な場所に停車し、操作してください。

運転や視界の妨げになる位置に
取り付けない



禁止

前方・後方の視界やエアバック等安全装置の妨げになる位置、シフトレバーやブレーキ付近など運転に支障をきたす位置への取り付けは、事故の原因になります。

取り付け・アース配線等に、保安
部品を使わない



禁止

ステアリング・ブレーキ系等の保安部品のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品をご使用ください。



注意

取り付け・配線は、専門技術者に
依頼する



本機の実取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

ヒューズの交換は、専門技術者に
依頼する



規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解や改造をしない



分解禁止

分解や改造、コードの被覆を切って他の電源を取るのはやめてください。発煙・発火、感電や故障の原因になります。

配線作業中はバッテリーの⊖端子
を必ずはずす



説明に従って正しく配線しないと、ショートによる感電やけが、および発火や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない



禁止

音が出ない、煙が出る、変なおいがる等の異常な状態で使用すると、発火や感電の原因になります。ただちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

DC12V⊖アース車で使用する



本機はDC12V⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など(DC24V車)には使用できません。ショートして発火や故障の原因になります。

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいもの等の異物が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、発火、および感電や故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない



禁止

内部に水が入るとショートや絶縁不良で発熱し、発火・感電・故障の原因になります。洗車や雨のときに水がかからないようご注意ください。

可動部に手・指を入れない



禁止

可動部に手・指を入れると、けがや故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聴こえない状態での運転は、事故の原因になります。

⚠ 注意

アンテナは、落下しないようにしっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因になります。時々点検してください。

アンテナは、はみ出さないように取り付ける



アンテナのエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

運転や乗り降りを妨げたり、破損しないようにコードを引き回す

運転や乗り降りが妨げられると、事故やけがの原因になります。コードが痛んだまま使用すると、ショートや断線により、発火や故障の原因になります。



傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。
車体やねじ、およびシートレールの可動部にはさみ込まないように整形し、固定する。
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回す。

電池は正しく扱う

電池を正しく扱わないと、破裂や液漏れによる発熱・発火、けがや故障、および周囲を汚染する原因になります。



電池は極性表示(+と-の向き)を確かめて、指示どおり正しく入れる。
指定外の電池を使ったり、新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
使いきった電池は、すぐに交換する。
リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
電池を廃棄、または保存するときは、テープを巻きつけたリビニール袋などに入れて絶縁する。
充電・ショート・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
窓を閉めきった車の中、車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど、著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
乳幼児の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐ水で洗い流し、医師にご相談ください。

走行中は、テレビやビデオなどの映像を見ることができないようになっています。

安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。
2台目のモニターには、映像が表示されます。(P.22ページ)



使用上のお願い

低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。
また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。(使用可能温度：0 ~ 40)

液晶ディスプレイにはあまり触れないでください。
特殊加工されているので、画面に触れると指紋が目立ちます。

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が発生することがあります。
位置や向きを調整し、本機から離してください。

付属品の確認と準備

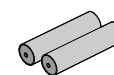
主な付属品

配線・取り付け用の部品は、50ページをご覧ください。

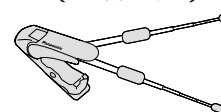
リモコン



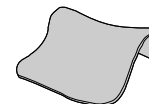
単4形乾電池(R03)
(2個)



テレビアンテナ
(左右1組)



クリーニングクロス

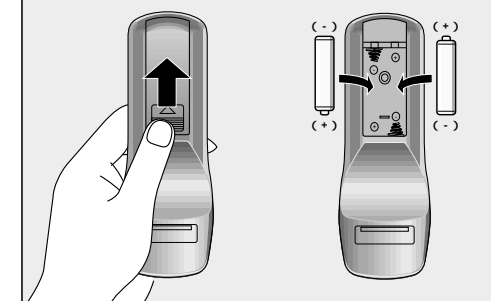


添付品

保証書
お客様ご相談窓口一覧表

リモコンに電池を入れる

① ふたを開ける ② 電池を入れてふたを閉める



使用する電池

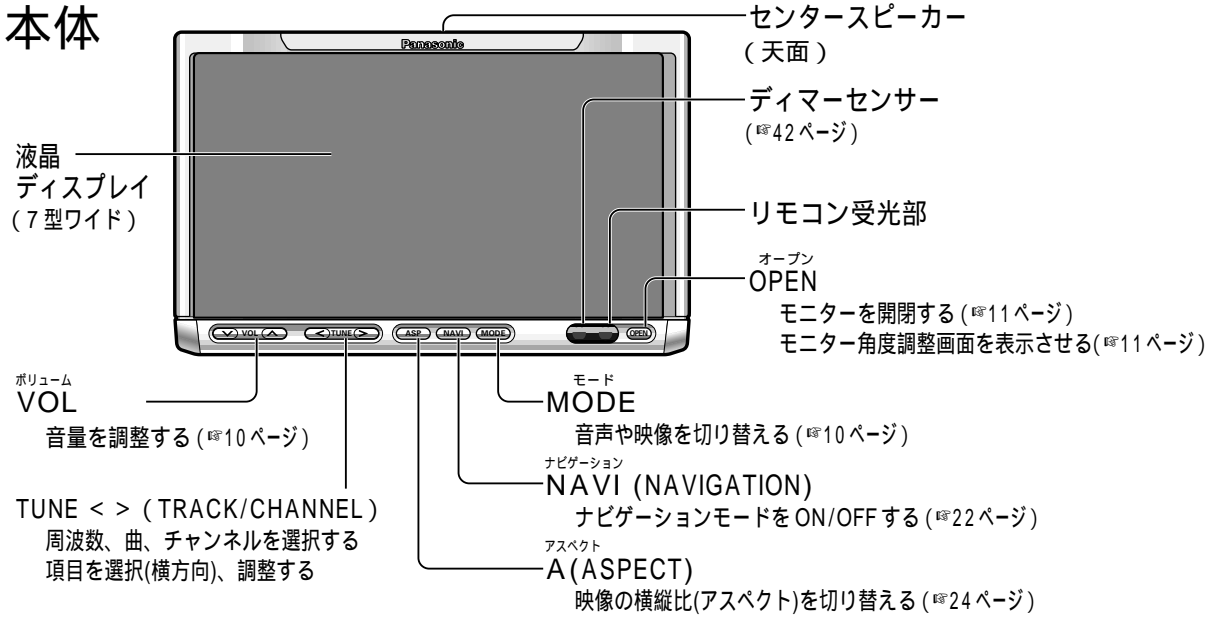
使用電池：単4形乾電池(R03)2個
電池寿命：通常の使用状態で約5ヶ月
(マンガン乾電池/常温時)

お願い

アルカリ乾電池は使用しないでください。

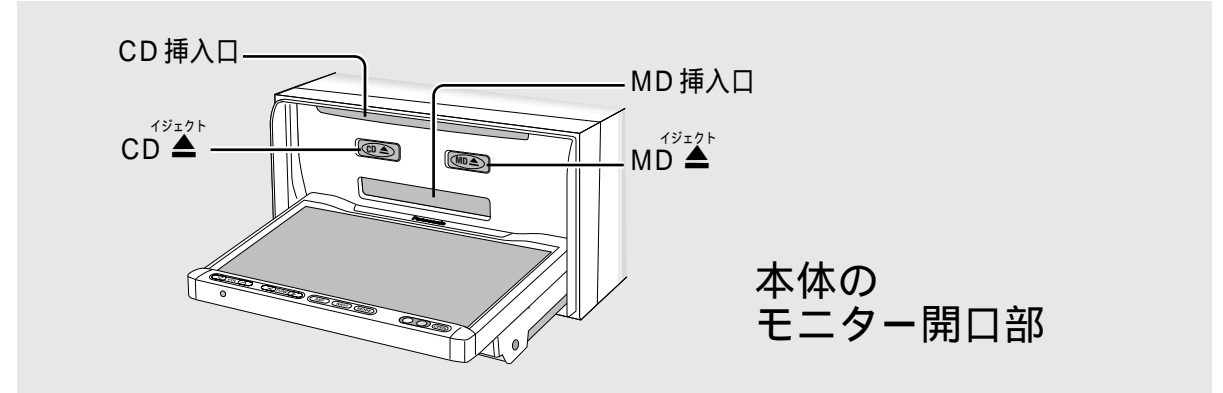
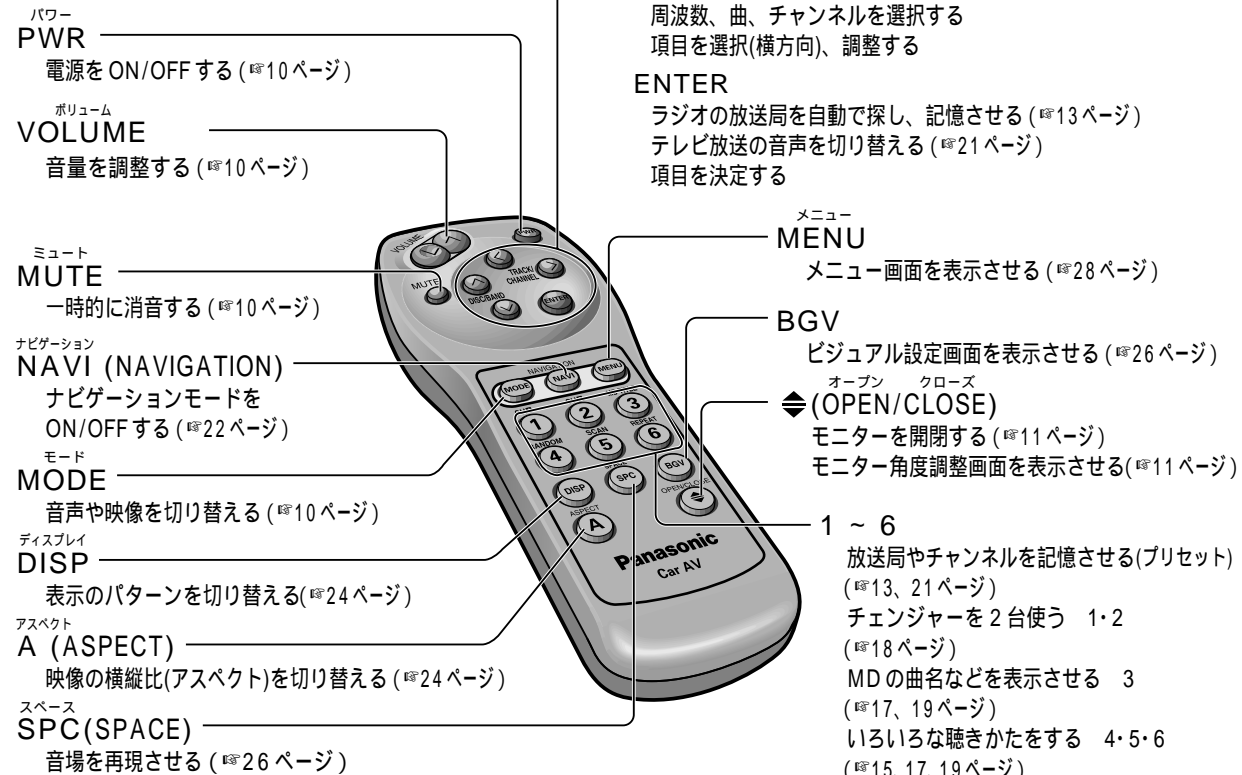
各部のなまえとはたらき

本体

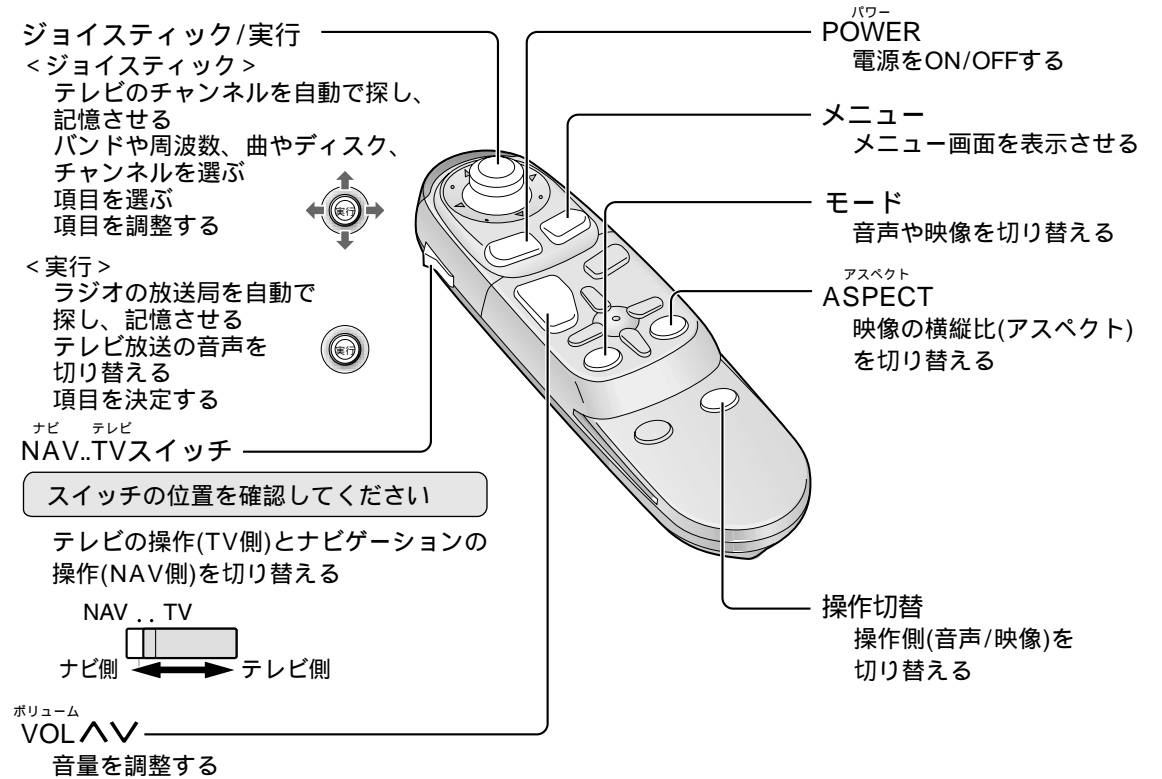


リモコン

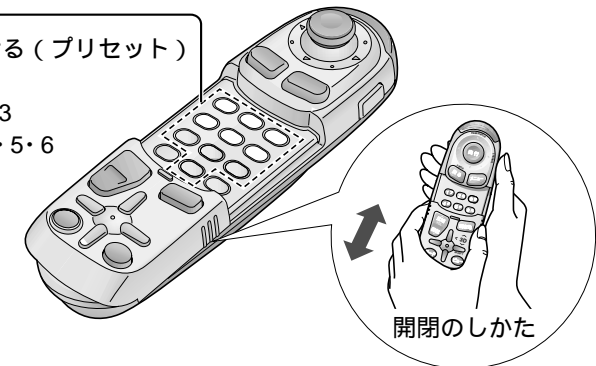
本体のリモコン受光部へ向けて、操作してください。



ナビゲーション付リモコンでも、本機を操作できます



10キー(1~6のみ使用)
放送局やチャンネルを記憶させる(プリセット)チェンジャーを2台使う 1・2
MDの曲名などを表示させる 3
いろいろな聴きかたをする 4・5・6



電源を入れる (基本操作)



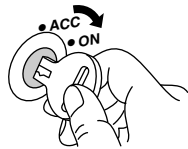
はじめてご使用になるときは

デモモードが表示されますので、解除してください。

DISP を押す
(表示パターンの切り替え 24 ページ)

モニターを閉じたとき (全閉時) の角度を障害物 (シフトレバーなど) と接触しないように、設定してください。(28 ページ)

準備 車のエンジンをかける
(「ACC」の位置でも可)



電源を入れる/切る

ON : **PWR** または **MODE** を押す

OFF : 再度 **PWR** を押す
(**MODE** は、2 秒以上押す)

音量を調整する

VOL を押す

モードごと (ラジオは AM、FM ごと) に記憶されるので、モードを切り替えると音量も変わります。(インテリジェントボリューム)

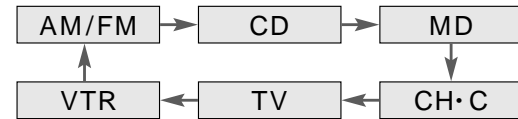
一時的に消音する (ミュート)

MUTE を押す
(再度押すと、解除)



モードを切り替える

MODE を押す



チェンジャーが接続されている場合

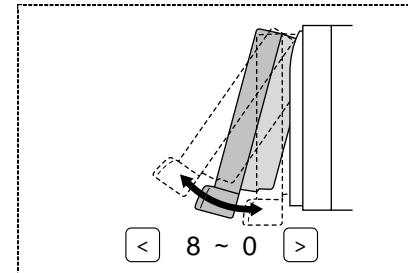
モニターの角度を調整するには (TILT)

1 **⇅** (OPEN/CLOSE) を 1 秒以上押し、
(本体は **OPEN** を 1 秒以上押す)



モニター角度調整画面

2 **< >** で調整する
(リモコンは **□ □** でも可)



「モニター全閉角度設定」(調整の起点) によって、調整できる範囲が異なります。

MENU を押す (28 ページ)

赤い表示が出たときは...

調整範囲を越えています。
赤くならない範囲内で調整してください。

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す

約 1 分間何も操作しないと...

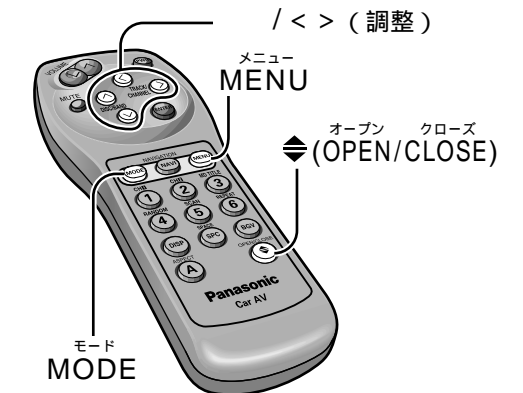
もとの画面に戻ります

調整した角度は、記憶されます。

次回電源を入れたとき、前回調整した角度で開きます。

エンジンを切る (「ACC」を OFF にする) と、モニターが全閉します。

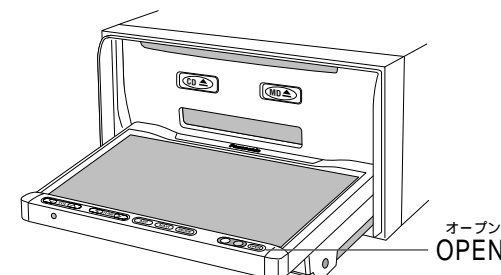
より映像を見やすくするには、画面の「明るさ」も調整してください。(42 ページ)



モニターを開閉するには

OPEN : **⇅** (OPEN/CLOSE) を押す

CLOSE : 再度 **⇅** (OPEN/CLOSE) を押す
(本体は **OPEN** を押して開閉する)



⚠ 注意

可動部に手・指を入れない



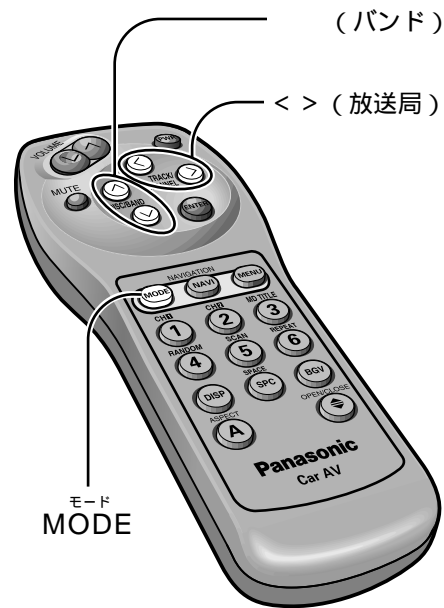
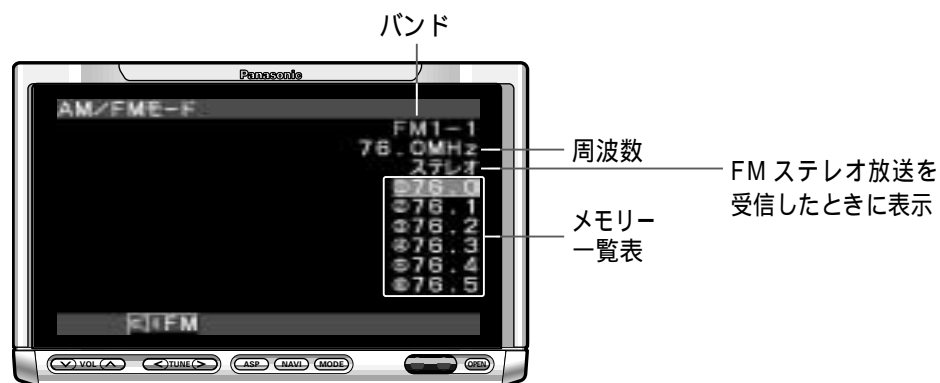
可動部に手・指を入れると、けがや故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

禁止

お願い

モニターを手で動かしたり、開閉を妨げたり、無理な力を加えたりしないでください。

ラジオを聴く



1 **MODE** を押して、AM/FM モードにする

2 **BAND** を押して、バンド選び

: FMバンド FM1 FM2
: AMバンド AM1 AM2

3 **CHANNEL** を押して、放送局を選ぶ

自動選局(シーク)するには...

CHANNEL を 0.5 秒以上押す

ボタンを離れた時点でシークを始め、受信すると、止まります。

放送局を記憶させるには

各バンド (FM1、FM2、AM1、AM2) ごとに、放送局を最大 6 局まで記憶させることができます。

放送局を一つずつ記憶させる (プリセットメモリー)

バンドと周波数を選び (左ページ)

1 ~ **6** を 2 秒以上押す (プリセットボタン)

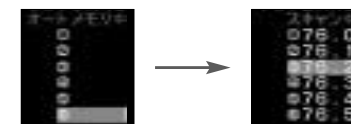
周波数が 1 回点減し、受信している放送局が記憶されます。



放送局を自動で探し、記憶させる (オートプリセットメモリー)

バンドを選び (左ページ)

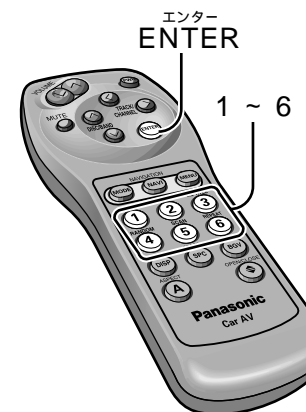
ENTER を 2 秒以上押す



受信状態のよい順に記憶されます。

終了すると、記憶された放送局が約 5 秒ずつスキャンされます。

1 ~ **6** (プリセットボタン) で放送局を選び、解除してください。



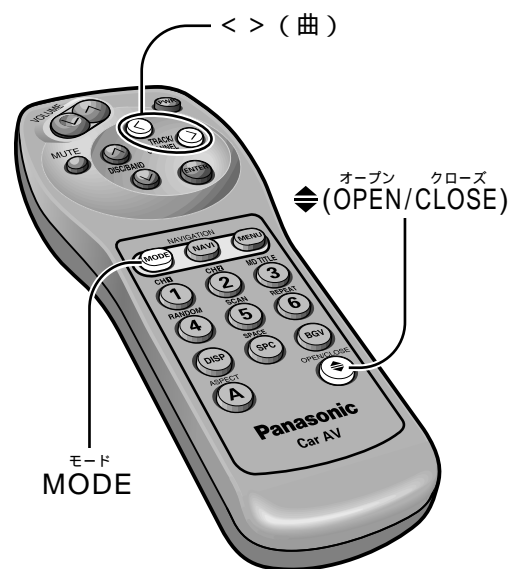
お知らせ 記憶された放送局は、操作をするたびに更新されます。

記憶された放送局を呼び出す

バンドを選び (左ページ)

1 ~ **6** を押す (プリセットボタン)

CD を聴く



お願い

CDの挿入口に、MDを入れないでください。
モニターを手で動かしたり、開閉を妨げたり、無理な力を加えたりしないでください。

⚠ 注意

可動部に手・指を入れない

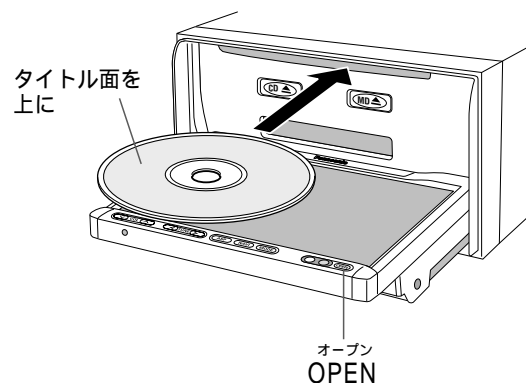


禁止

可動部に手・指を入れると、けがや故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

CDを入れる

⇄ (OPEN/CLOSE) を押してモニターを開き、CDを入れる（本体は OPEN を押す）
モニターが閉まり、再生が始まります。



CDが入っているときは...

1 MODE を押して、CDモードにする

“NO DISC” と表示されたときは... ディスクを入れてください

2 TRACK <> を押して、曲を選ぶ

早送り/早戻しするには...
TRACK <> を 0.5 秒以上押し続ける
押し続けている間、送り/戻しされます。

CDを取り出すには

モニターを開いて、本体の CD ▲ を押す

CDを取り出すと、約 30 秒後にモニターが閉まります。

すぐに閉めたいときは...
⇄ (OPEN/CLOSE) を押す（本体は OPEN を押す）

いろいろな聴きかた

順不同に聴く
(ランダム)

RANDOM
4 を押す
(再度押すと、解除)

RANDOM

曲を探す
(スキャン)
約 10 秒ずつ再生する

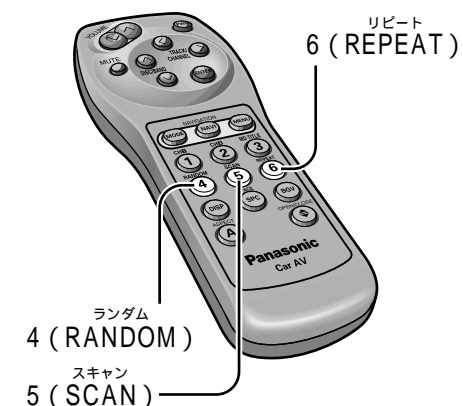
SCAN
5 を押す
(再度押すと、解除)
一周すると...
もとの曲の始めに戻る

SCAN

繰り返し聴く
(リピート)

REPEAT
6 を押す
(再度押すと、解除)

REPEAT

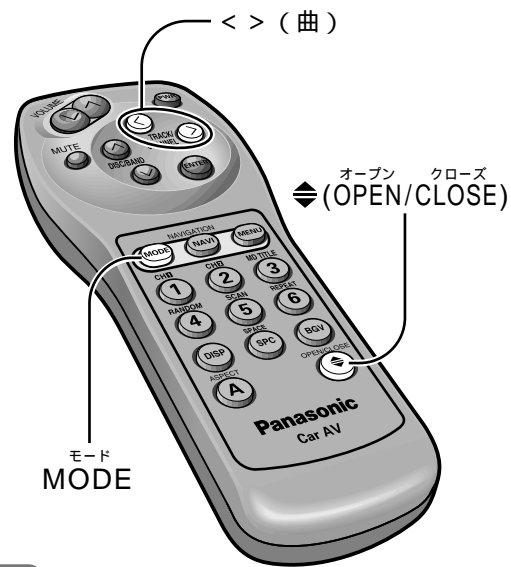


MD を聴く



MD タイトル情報 (カナ、英数字)

曲の再生経過時間



お願い

MD の挿入方向と表裏をご確認ください。無理に入れると、故障の原因になります。モニターを手で動かしたり、開閉を妨げたり、無理な力を加えたりしないでください。

注意

可動部に手・指を入れない

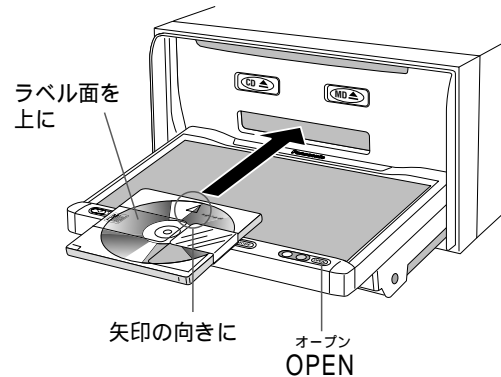


禁止

可動部に手・指を入れると、けがや故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

MD を入れる

(OPEN/CLOSE) を押してモニターを開き、MD を入れる (本体は OPEN を押す) モニターが閉まり、再生が始まります。



MD が入っているときは...

1 MODE を押して、MD モードにする

“NO DISC” と表示されたときは... ディスクを入れてください

2 < > を押して、曲を選ぶ

早送り/早戻しするには...

< > を 0.5 秒以上押し続ける 押し続けている間、送り/戻しされます。

MD を取り出すには

モニターを開いて、本体の MD ▲ を押す

MD を取り出すと、約 30 秒後にモニターが閉まります。

すぐに閉めたいときは...

(OPEN/CLOSE) を押す (本体は OPEN を押す)

いろいろな聴きかた

順不同に聴く (ランダム)

RANDOM
4 を押す (再度押すと、解除)

RANDOM

曲を探す (スキャン) 約 10 秒ずつ再生する

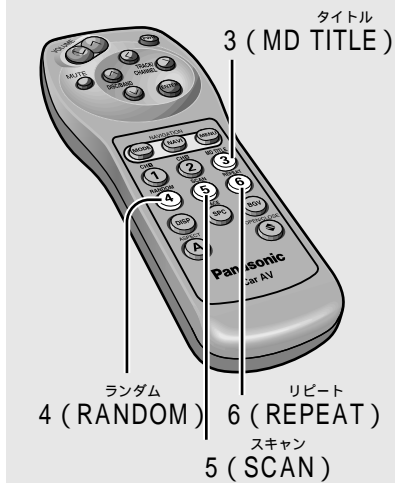
SCAN
5 を押す (再度押すと、解除) 一周すると... もとの曲の始めに戻る

SCAN

繰り返し聴く (リピート)

REPEAT
6 を押す (再度押すと、解除)

REPEAT



MD の曲名などを表示させる (MD タイトル)

MD TITLE
3 を押す (再度押すと、解除)

D - TITLE (ディスクタイトル) アルバム名、アーティスト名など

T - TITLE (トラックタイトル) 曲名など

“NO TITLE” と表示されたときは... タイトル情報が記録されていません
タイトルが 12 文字以上のときは... 一周スクロールしたあと、最初の 12 文字を表示して停止します (スクロール時の最大表示: 48 文字)

お知らせ

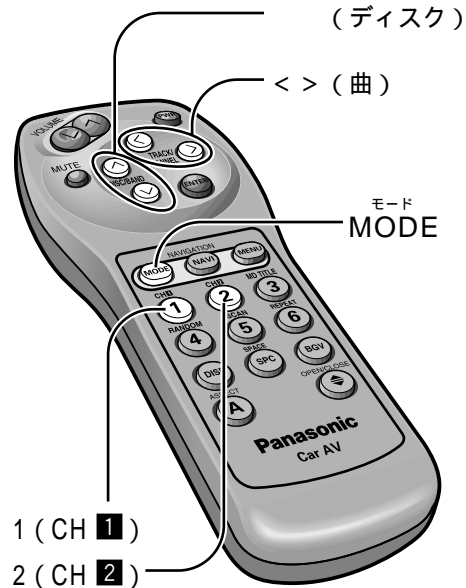
MD TITLE
3 を押すたびに、約 3 秒間だけ表示される場合もあります。(表示パターンの切り替え 24 ページ)

チェンジャーでCD/MDを聴く



ディスク番号
曲番号
曲の再生経過時間

MDタイトル情報
(カナ、英数字)



準備 CDチェンジャーやMDチェンジャーを接続する。(P.54ページ)

1 **MODE** を押して、**CH・Cモードにする**

“NO MAGAZIN”と表示されたときは...
チェンジャーにマガジン(ディスク)を入れてください

2 **DISC** を押して、**ディスクを選び**

3 **TRACK** を押して、**曲を選ぶ**

早送り/早戻しするには...
TRACK を0.5秒以上押し続ける
押し続けている間、送り/戻しされます。

チェンジャーを2台使う場合は(ツインチェンジャー)

準備 ツインCDチェンジャーコントロールユニットで、CDチェンジャーやMDチェンジャーを2台接続する。(P.54ページ)

CH 1 または **CH 2** を押す

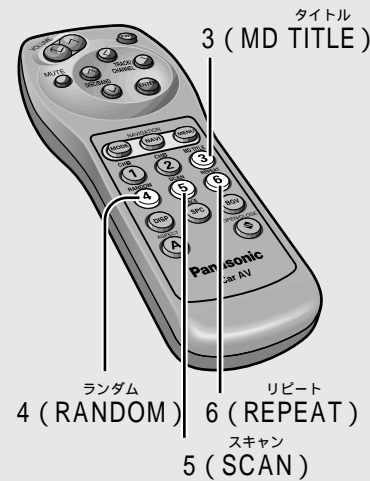
マガジン(ディスク)を取り出すと...
もう一方のチェンジャーに切り替わる

CH 1 チェンジャー番号

いろいろな聴きかた

順不同に聴く (ランダム)	全ての曲	RANDOM 4 を押す (再度押すと、解除)	RANDOM
	再生中のディスク	RANDOM 4 を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	D-RAND
曲を探す (スキャン) 約10秒ずつ再生する	全ての曲	SCAN 5 を押す (再度押すと、解除)	SCAN 一周すると... もとの曲の始めに戻る
	ディスクの1曲目	SCAN 5 を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	D-SCAN 一周すると... もとのディスクの始めに戻る
繰り返し聴く (リピート)	再生中の曲	REPEAT 6 を押す (再度押すと、解除)	REPEAT
	再生中のディスク	REPEAT 6 を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	D-REP

MDの曲名などを表示させる(MDタイトル)



MD TITLE
3 を押す (再度押すと、解除)

D-TITLE (ディスクタイトル)
アルバム名、アーティスト名など

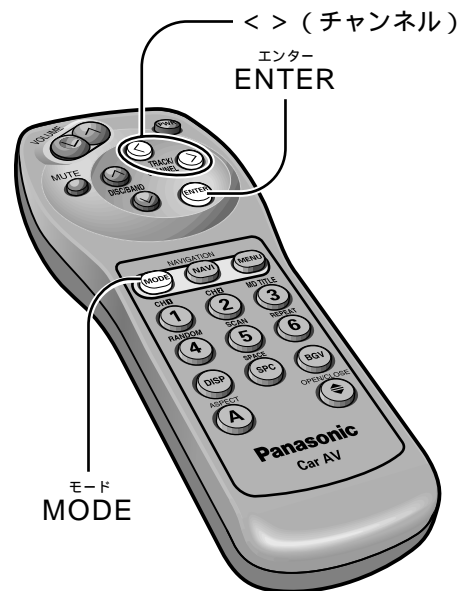
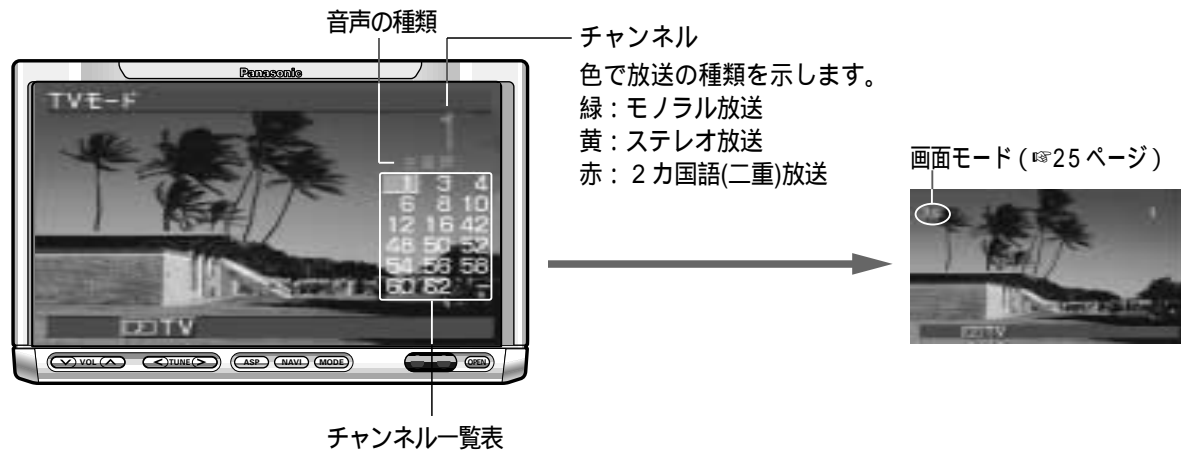
T-TITLE (トラックタイトル)
曲名など

“NO TITLE”と表示されたときは...
タイトル情報が記録されていません
タイトルが12文字以上のときは...
一周スクロールしたあと、
最初の12文字を表示して停止します
(スクロール時の最大表示: 48文字)

お知らせ

MD TITLE
3 を押すたびに、約3秒間だけ表示される場合もあります。
(表示パターンの切り替え P.24ページ)

テレビを見る

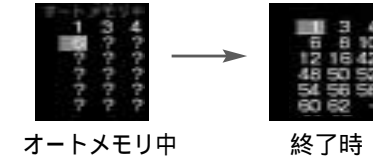


- 1 **MODE** を押して、**TVモードにする**
- 2 **CHANNEL** **<>** を押して、**チャンネルを選ぶ**
自動選局(シーク)するには...
CHANNEL **<>** を 0.5 秒以上押す
受信すると、止まります。

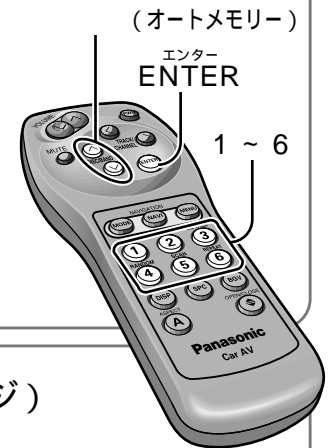
チャンネルを記憶させるには

チャンネルを自動で探し、記憶させる (オートメモリー)
最大 18 局まで記憶させることができます。

- を 2 秒以上押す
 - : 1ch からサーチする
 - : 62ch からサーチする
 チャンネル番号順に記憶されます。



- チャンネルを呼び出すには...
 を押して、選ぶ



チャンネルを一つずつ記憶させる (プリセットメモリー)
最大 6 局まで記憶させることができます。

- チャンネルを選び (左ページ)
 1 ~ 6 を 2 秒以上押す (プリセットボタン)
受信しているチャンネルが記憶されます。
- チャンネルを呼び出すには...
 1 ~ 6 を押して、選ぶ (プリセットボタン)

お知らせ 記憶されたチャンネルは、操作をするたびに更新されます。電波状況により、画質が悪いチャンネルを受信することもあります。受信できるチャンネルが見つからないときは、1周してもとのチャンネルに戻ります。

使いた

警告

運転者は走行中に操作をしない、また画像を注視しない



禁止

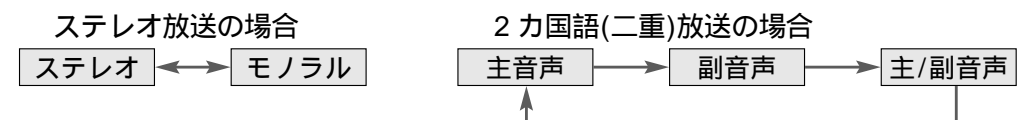
走行中の操作や画面の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。安全な場所に停車し、操作してください。

受信中のチャンネルなどを確かめるには
ENTER を押して、表示させる

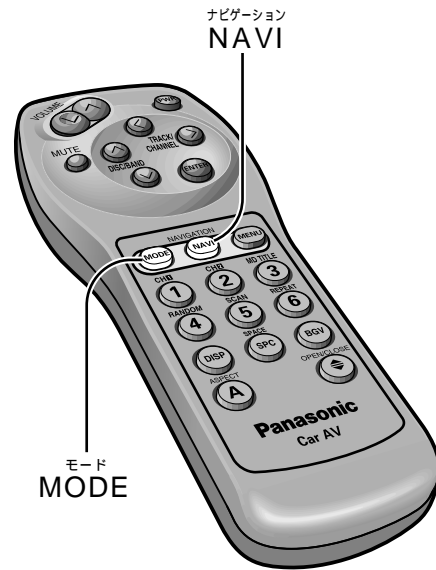
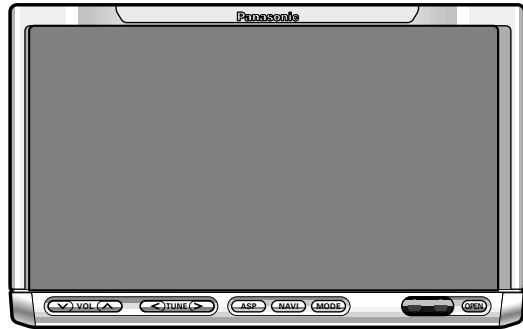
テレビ放送の音声を切り替えるには

- 1 **ENTER** を押す
- 2 チャンネルの表示中(約 4 秒間)に再度 **ENTER** を押して切り替える

お知らせ モノラル放送の場合は、音声の種類が表示されません。



いろいろな映像を見る



ナビゲーションと組み合わせた場合

準備

カーナビゲーションを接続する。(P.55 ページ)
「ナビゲーション設定」(「ナビゲーション入力」の設定)を確認する。(P.28 ページ)

下記のカーナビゲーションの場合は「モニター選択」で TYPE2 を選んでください。(P.カーナビゲーション操作編)
CN-DV2000D、DV2000/2020TD、DV2500D、DV2520ID、DV3020D

NAVI を押して、ナビゲーションを「ON」にする
(再度押すと、解除：ナビゲーション「OFF」)

例)TVモードのとき



ナビゲーション付属リモコンで操作する場合は NAV..TV スイッチを「NAV」側にして、**モード** を押す。

お知らせ

ナビゲーションが ON のときにモードを切り替えると、音声だけが切り替わります。(映像は切り替わりません)
ビデオ出力 (2 台目のモニター) は、映像も切り替わる

ナビゲーションの接続が VTR 入力の場合は、VTR モードに切り替えたときも表示されます。

DVD ビデオプレーヤー内蔵のナビゲーションを接続した場合には、DVD ビデオを再生できます。(P.55 ページ)

車載用カメラと組み合わせた場合

準備

車載用カメラ、リバースコードを接続する。(P.57 ページ)
「カメラ入力」の設定を確認する。(P.28 ページ)

車のシフトレバーをバック「R (リバース)」に入れる
カメラが「ON」になります。

お知らせ

モニターの電源が OFF のときにも、表示されます。

VTR 入力の場合は、VTR モードに切り替えたときも、表示されます。

車載用ビデオやビデオカメラと組み合わせた場合

準備

車載用ビデオやビデオカメラを接続する。(P.58 ページ)

MODE を押して、VTR モードにする

2 台目のモニターを組み合わせた場合

準備

もう 1 台モニターを接続する。(P.58 ページ)

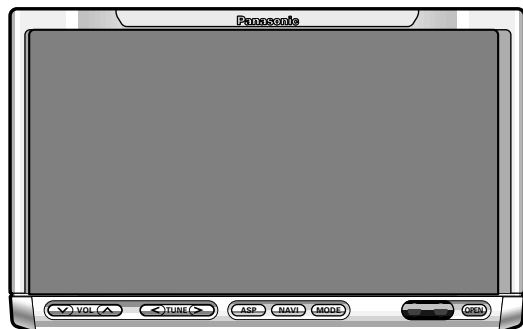
2 台目のモニターには、本機と同じモードの映像が出力されます。

2 台目のモニターのモードだけを切り替えるには...
ナビゲーションが ON のときに、**MODE** を押す

お知らせ

ナビゲーション (RGB 入力) の映像は、出力されません。

便利な機能



表示のパターンを切り替える

(オンスクリーンディスプレイ)

初期設定：デモンストレーション
パターン数：11種類



ディスプレイ
DISP

アスペクト
A (ASPECT)

映像の横縦比を変える

(アスペクト)
初期設定：ノーマル
モード数：4種類

DISP を押して、表示を切り替える



表示例

お知らせ

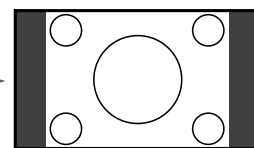
未調整のときに時計を表示させると、0:00 が点滅します。(時計調整 32 ページ)

ビジュアル設定が「自動」以外するとき (26 ページ)、およびナビゲーションやカメラが ON のときは、切り替わりません。

TV または VTR モードで、サイドブレーキを引いているときは、切り替わりません。

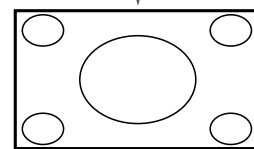
A を押して、画面モードを切り替える

(本体は **ASP** を押す)



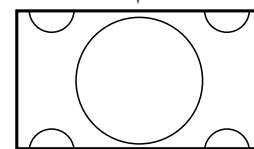
ノーマル

通常の 4 : 3 (横 : 縦) の画面。
左右が黒くなる。



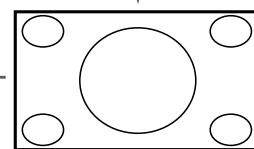
フル

全体を横方向に伸ばした画面。
どの位置でも、伸ばす比率が
同じ。



ズーム

ノーマルモードの比率のまま、
いっぱい伸ばした画面。
上下が少しカットされる。



ジャスト

横方向に伸ばした画面。
両端に近いほど、伸ばす比率
が大きくなる。

お知らせ

TV モードと VTR モードは、同じ設定になります。

音声のみのモード (AM/FM、CD、MD、CH・C) やメニュー画面などは、切り替えられません。フルで固定されます。ナビゲーションの映像は、ズーム・ジャストには切り替わりません。

車載用カメラの映像は、フルで固定されます。

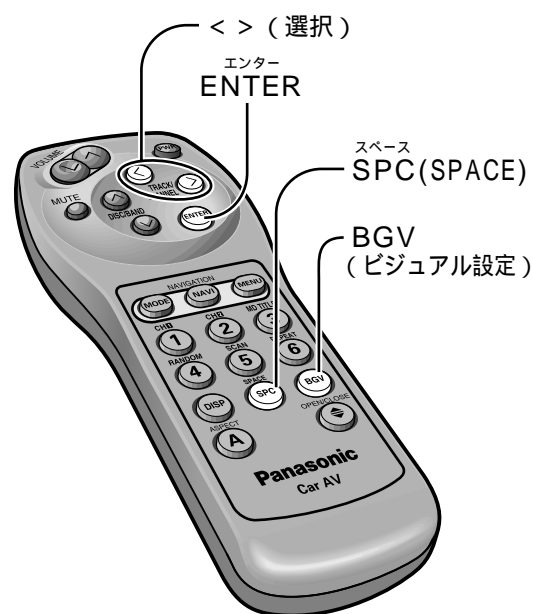
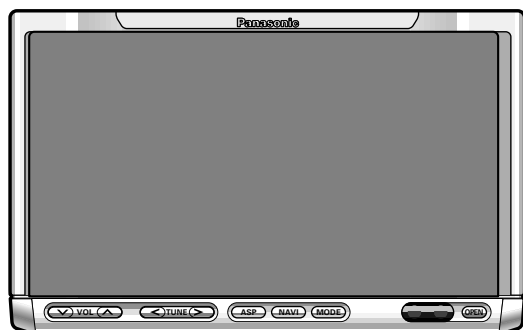
選びかたによっては、オリジナル映像と異なって見える場合があります。

営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

ワイドでない通常 (4 : 3) の映像をジャスト・ズーム・シネマ・フルなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形して見えます。製作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

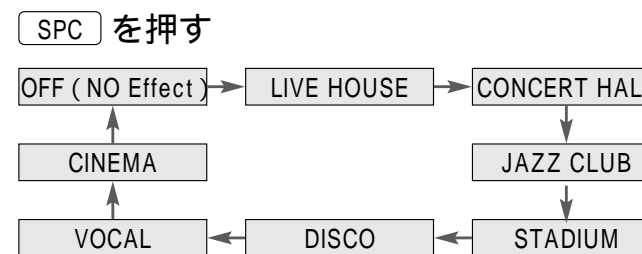
使
い
か
た

便利な機能



音場を再現させる (スペース)

初期設定：OFF (NO Effect)
 設定範囲：7種類 + 「OFF」
 実際に演奏会場にいるような音場
 (スペース)を車室内に再現できます。



お知らせ

各モード (AM、FM、CD、MD、CH・C、TV、VTR) ごとに設定できます。
 設定した音場に対して、さらに空間の広がりを調整できます。(ワイド/ナロー 36 ページ)

映像を固定し、常に表示させておく (ビジュアル設定)

初期設定：自動
 モードの切り替えに関わらず、常に設定した映像を表示させておくことができます。

1 BGV を押す (再度押すと、解除)



ビジュアル設定画面

2 <> を押して、項目を選択する

- 自動 : 音声と共に、映像のモードも切り替わる
- TV : 常にテレビの映像が表示される
- VTR : 常にビデオ入力映像が表示される
- CAMERA : 常にカメラ入力映像が表示される

3 ENTER を押して、決定する

お知らせ

約 1 分間何も操作しないと
 もとの画面に戻ります
 ビジュアル設定が「TV」になっていても、音声が AM/FM モードのときは、
 テレビの映像が表示されません。
 ナビゲーションが ON のときは、ビジュアル設定に関わらず、ナビゲーションの
 映像が表示されます。
 ビデオ出力 (2 台目のモニター) には有効

ビジュアル設定が「TV」のときは 音声のモードがテレビ以外になっていても、テレビを操作できます。

例) 映像：テレビ (ビジュアル設定)
 音声：CD



- ① BGV を押して、ビジュアル設定画面を表示させる
- ② 再度 BGV を押して、ビジュアル設定画面を解除する
- ③ TV モードの表示中 (約 4 秒間) に、テレビを操作する (テレビの操作 20 ~ 21 ページ)

ナビゲーション付属リモコンで操作する場合は
 NAV..TV スイッチを「TV」側にして、**操作切替** を押す。
 押すごとに、切り替わります。
 表示中 (約 4 秒間) に、操作してください。



いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



- ① **<** **>** と **□** **□** で項目を選択し
- ② **ENTER** を押す

3 設定する



- ① **<** **>** と **□** **□** で選択・調整し
- ② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 1 分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

ユーザー設定

モニターを閉じたときの角度を設定する

初期設定：7
調整範囲：0 ~ 7 (8 段階)

モニター全閉角度設定
を選び

モニターが閉じているとき (全閉時) の角度を調整する

エラーメッセージが表示されたときは... エラーメッセージが出ないように調整してください。
障害物 (シフトレバーなど) に接触しています。
モニターの角度を調整すると、画面が見やすくなります。
⇅ (OPEN/CLOSE) を 1 秒以上押す (※11 ページ)
(本体は **OPEN** を 1 秒以上押す)

ナビゲーションとの接続について設定する

初期設定：ナビゲーション入力 ... RGB
ナビゲーション音量 ... 4
ナビミュートレベル ... 10dB

ナビゲーション音量とナビミュートレベルはナビゲーション入力が「RGB」のときのみ、設定できます。

ユーザー設定
から

ナビゲーション設定
を選び

ナビゲーション入力

- RGB** : RGB 入力端子に接続、または未接続の場合
- VTR** : ビデオ入力端子に接続した場合
- CAMERA** : カメラ入力端子に接続した場合

ナビゲーション音量

- 0** : ナビゲーションの音声を出力しない
- 1 2 3 4 5** : 音量「小」~「大」

ナビミュートレベル (dB)

音声案内時の本機のミュート音量を設定する
ナビミュートコードを接続してください。(※55 ページ)

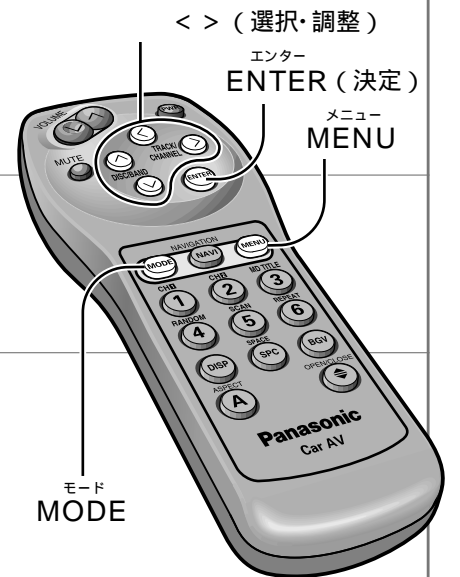
- OFF** : 通常の音量のまま 音量調整可
- 10** : 本機の音量が、約 1/3 に下がる
- 20** : 本機の音量が、約 1/10 に下がる
- : 本機の音量が、0 (無音) になる

車載用カメラとの接続について設定する

初期設定：「OFF」

カメラ入力
を選び

- OFF** : 未接続の場合
- VTR** : ビデオ入力端子に接続した場合
- CAMERA** : カメラ入力端子に接続した場合



使いた

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



- ① **<** **>** と **□** **□** で項目を選択し
- ② **ENTER** を押す

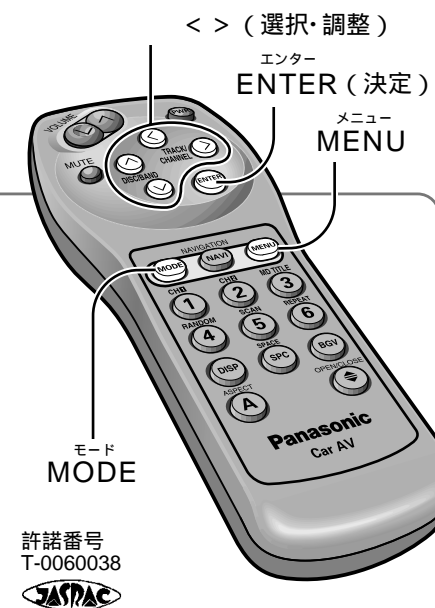
3 設定する



- ① **<** **>** と **□** **□** で選択・調整し
- ② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約1分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります



動作中に鳴らす曲を選ぶ

8種類の動作それぞれに、曲または効果音を設定することができる。

設定範囲：7種類の曲（自作2曲含む）
+ 6種類の効果音 + 「OFF」

初期設定：

オープニング ... ゼビウス	モニター開閉 ... 効果音3
エンディング ... 効果音6	CD EJECT ... 効果音2
モード切替 ... 効果音4	MD EJECT ... 効果音1
サーチ中 ... TRUTH	アラーム ... OFF

メロディ選曲
を選び

動作(イベント)を選び、お好みの曲または効果音を設定する

表示	曲名	作曲者名
TUNAMI	TSUNAMI	桑田佳祐
ゼビウス	ゼビウス	NAMCO
セーラーふくをぬがさないで	セーラー服を脱がさないで	佐藤 準
スターウォーズ	STAR WARS(MAIN TITLE)	JOHN WILLIAMS
G1 ファンファーレ	中央競馬ファンファーレ	宮川 泰
TRUTH	TRUTH	安藤まさひろ
ぜにがたけいぶのテーマ	銭形マーチ	大野雄二
はるいちばん	春一番	徳口雄右
ペッパーけいふ	ペッパー警部	都倉俊一
効果音1~6	効果音1~6	—
OFF(鳴らさない)	—	—
オリジナル1、2	自作曲(④ 次の項目)	—

許諾番号
T-0060038
JSPAC

ユーザー設定

動作中のメロディを自分で作曲する

自作曲(オリジナルメロディ)を作れます。

入力範囲：3オクターブ
2曲(1曲につき最大64音)
曲のテンポは変更できません。

ユーザー設定
から

メロディ作曲
を選び



番号を選び

音/休符
(3オクターブ)
音/休符の長さ
入力した数



メロディを作曲、編集する

高音
低音
半音上がる

メロディを作曲するには

- ① 音/休符を選んで決定し、**表示部** **ト** カーソルが、長さの入力へ移ります。(「4分」の位置)
- ② 長さを選んで決定する。**ト 2** **ト** 2分音符
カーソルが、次の入力へ移ります。

メロディを再生するには...

テスト再生 を選ぶ

メロディを編集するには

- 進む** : 次の音に進む
- 戻る** : 前の音に戻る
- クリア** : 選択した音を削除する

音階全てを、一斉に削除することはできません。
1つずつ削除してください。

音/休符を挿入するには...

カーソルを挿入したい位置に合わせて、入力します。
音/休符は、カーソルの前に入力されます。

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① **< >** と **□ □** で項目を選択し
② **ENTER** を押す

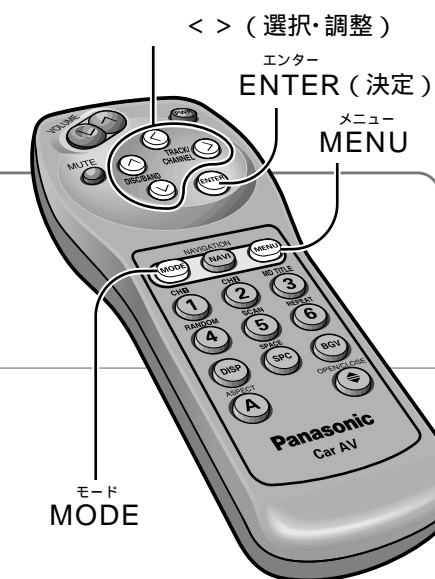
3 設定する



① **< >** と **□ □** で選択・調整し
② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約1分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります



ボタンを押したときの音
(操作音)を選ぶ
(ビープ設定)

初期設定：種類...1 (パターン1)
音量...2 (中)

BEEP 設定

を選び

BEEP 選択

OFF : 操作音を消す

1 2 3 4 : ビープ音が出る (パターン「1」~「4」)

BEEP 音量

1 : 音量 小

2 : 音量 中

3 : 音量 大

ユーザー設定

から

表示

OFF : 時計を表示しない

ON : 時計を表示する (未調整のときは、0:00 と点滅表示)

時刻調整

時/分を調整する (24 時間表示)

秒リセット

秒の単位を 0 秒に(リセット)する

時計表示が 1 回点滅し、時計が動き始めます。

アラーム設定

時/分を調整する (24 時間表示)

メロディ選択で設定した曲または効果音が、設定した時刻に鳴ります。

時計やアラームを調整する

初期設定：表示「OFF」

時計設定

を選び

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① <> と □ □ で項目を選択し
② ENTER を押す

3 設定する



① <> と □ □ で選択・調整し
② ENTER を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約1分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

音
質
調
整

音楽や気分に合った音質を選ぶ

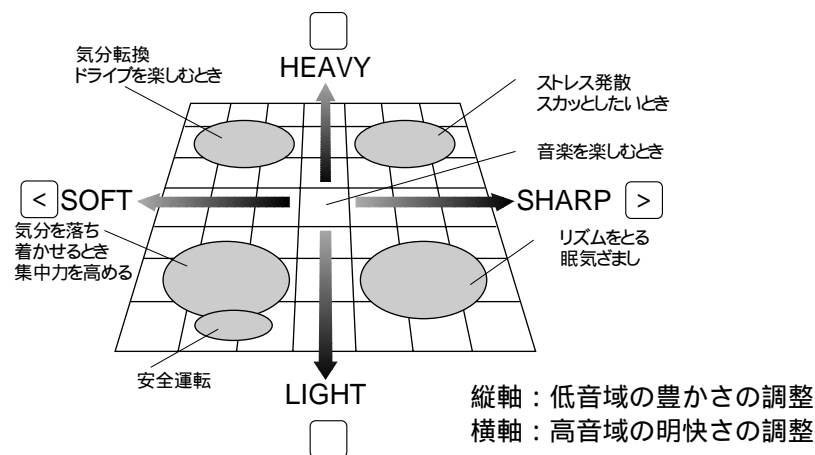
(ヒューマンイコライザー)

複雑な調整をしなくても、パターンを選ぶだけで音質を設定できます。

初期設定：FLAT (0)

調整範囲：各1~3 (49パターン)

HUMAN-EQ
を選び



音質調整
から

周波数ごとのレベル調整で音質を調整する

(グラフィックイコライザー)

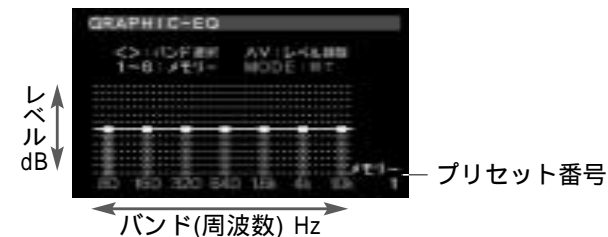
各周波数帯域(7バンド)のレベルを調整し、音質を6種類まで記憶させることができます。

初期設定：各周波数 0 dB

調整範囲：-12 dB ~ +12 dB (2 dBごと)

GRAPHIC-EQ
を選び

バンド(周波数)を選び、レベルを調整する



音質を記憶させるには(プリセットメモリー)

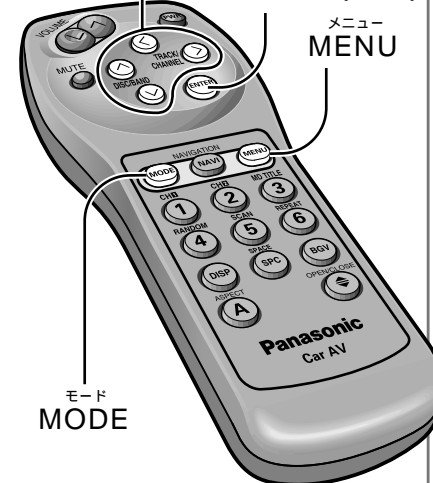
音質を調整し、**1** ~ **6** を2秒以上押す
(プリセットボタン)

記憶されると、プリセット番号が表示されます。
(前の記憶が消去され、新しい音質を上書きする)

呼び出すには...

「GRAPHIC-EQ」調整画面のときに **1** ~ **6** を押す
(プリセットボタン)

<> (選択・調整)
ENTER (決定)



使
い
か
た

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① < > と □ □ で項目を選択し
② ENTER を押す

3 設定する



① < > と □ □ で選択・調整し
② ENTER を押す

お知らせ

終了するには... MODE を押す
調整画面で、約 1 分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

音
質
調
整

音場の広がり进行调整する (ワイド/ナロー)

初期設定: 0
調整範囲: 各 3 ステップ

前後左右のスピーカーの 音量バランス进行调整する (バランス/フェダー)

初期設定: センター (0)
調整範囲: 各 15 ステップ

乗車位置に合わせて 音像进行调整する (ポジション)

初期設定: OFF

低音域を増強する (スーパーダイナミックバスブースト)

内蔵アンプ接続の 4 スピーカーから出力される低音を増強して、重低音が楽しめます。
初期設定: OFF

音質調整から

WIDE/NARROW を選び	> : 音場が広い空間の雰囲気になる (WIDE) < : 音場が狭い空間の雰囲気になる (NARROW) 音場 (スペース 26 ページ) も併せて設定してください。
BAL/FAD を選び	FAD (フェダー) REAR : 後方 FRONT : 前方 BAL (バランス) L ch : 左側 R ch : 右側
POSITION を選び	OFF : 全席 LEFT : 前席・左のみ RIGHT : 前席・右のみ FRONT : 前席 REAR : 後席
SDBB を選び	OFF : 低音域を増強しない(通常) TYPE 1 : 可変・弱 TYPE 2 : 可変・強 TYPE 3 : 固定・弱 TYPE 4 : 固定・強

音量レベルに合わせて増強し、バランスよい低音になる。

設定された幅で増強し、とにかく迫力のある低音になる。

使
い
か
た

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① **<>** と **□** で項目を選択し
② **ENTER** を押す

3 設定する



① **<>** と **□** で選択・調整し
② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 1 分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

音
質
調
整

センタースピーカーの 音量を調整する

初期設定：音量 ± 0 dB
ディレイ時間 ± 0 ms

音質調整
から

センタースピーカー
を選び

センタースピーカー音量

調整範囲： - dB、 - 10 dB ~ + 10 dB (2 dB ごと)

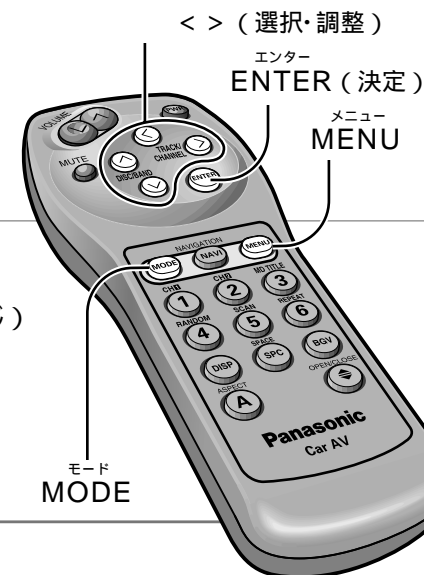
- 「+」：音量が大きくなる
- 「-」：音量が小さくなる
- dB：センタースピーカーから音が出なくなる

センタースピーカーディレイ時間

音の出るタイミングを調整する (0 ms：出力のタイミングが同じ)

調整範囲： - 10 ms ~ + 10 ms (1 ms ごと) 1 ms = 0.001 秒

- 「+」：他のスピーカーよりも、出力が遅くなる
- 「-」：他のスピーカーよりも、出力が早くなる



使
い
か
た

センタースピーカー音量の調整のしかた
調整する前に、DSP 効果のない状態に戻してください。

準備

センタースピーカーのディレイ時間を「0 ms」にする
音場の設定を「OFF (No Effect)」にする (スペース 26 ページ)
音場空間の広がりを「0」にする (ワイド/ナロー 36 ページ)

センタースピーカーの
音量レベルを調整する

ヴォーカルなどの中音域の音像が、
フロントの中央付近に定位する
ように調整してください。

音場、音場空間の広がりを
調整する (DSP 効果)

再度、センタースピーカーの
音量レベルを調整する

DSP 効果(音場、音場空間の広がり)に
合わせてディレイ時間を調整し、音量
レベルを再調整してください。

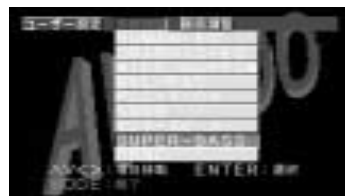
いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① **<>** と **□** で項目を選択し
② **ENTER** を押す

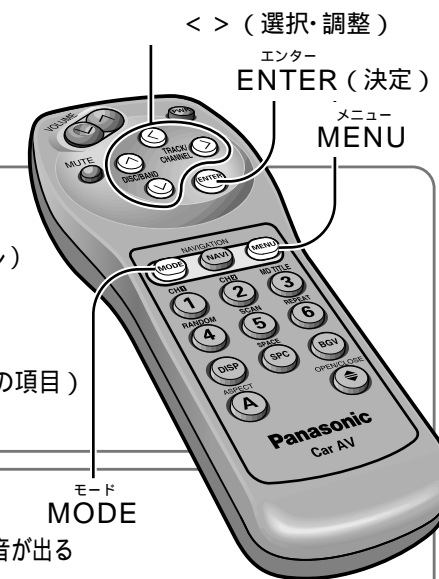
3 設定する



① **<>** と **□** で選択・調整し
② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 1 分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります



リアスピーカーを
サブウーファーとして活用する
(スーパーベースコントロール
サブウーファー)
初期設定：OFF

プリアウトの設定をする
(デジタル ダイナミック
ベース コントロール)
システムに合わせて、プリアウト端子の出力
(サブウーファー出力/フロントプリアウト)
を切り替えてご使用ください。
初期設定：プリアウト選択 ...SUB-W
ディレイ時間± 0 ms
カットオフ周波数 ..FLAT
音量± 0 dB

音質調整
から

SUPER-BASS
を選び

DDBC
を選び

OFF : リアスピーカー出力は、通常のまま (ステレオ)
ON : リアスピーカー出力が、サブウーファー用になる (モノラル)
「ON」にした場合は
音量レベルは、フェダー(音量バランス)で調整する。(P.36 ページ)
ディレイ時間とカットオフ周波数は、「DDBC」で調整する。(P.次の項目)
調整は、サブウーファー出力やリアプリアウトにも連動します。

PRE-OUT (プリアウト設定)
FRONT : フロントプリアウト (ステレオ)... フロントスピーカーの音が出る
システムアップ用スピーカーを接続した場合
SUB-W : サブウーファー出力 (モノラル)... サブウーファーの音が出る
サブウーファースピーカーを接続した場合

DDBC ディレイ時間
音の出るタイミングを調整する (0 ms : 出力のタイミングが同じ)
調整範囲 : - 10 ms ~ + 10 ms (1 ms ごと) 1 ms = 0.001 秒
「+」 : 他のスピーカーよりも、出力が遅くなる
「-」 : 他のスピーカーよりも、出力が早くなる

DDBC カットオフ周波数
低音の厚みを調整する
FLAT : 高音域をカットしない
100 150 200 : 高音域をカットする
(出力する低域周波数の上限を選ぶ)

DDBC 音量
調整範囲 : - dB、- 10 dB ~ + 10 dB (2 dB ごと)
「+」 : 音量が大きくなる
「-」 : 音量が小さくなる
- dB : プリアウト端子に接続したアンプから音が出なくなる

「SUPER-BASS」と「DDBC」の設定は、
連動しています。

		SUPER-BASS	OFF	ON	OFF	ON
DDBC	プリアウト設定		FRONT		SUB-W	
	ディレイ時間	×				
	カットオフ周波数	×				
	音量レベル		×			

調整可 : 調整不可 : ×

別売の外部アンプに内蔵された
調整機能を使用する場合は...
本機のディレイ時間を「0 ms」
カットオフ周波数を「FLAT」にしてください。

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① <> と □ □ で項目を選択し
② ENTER を押す

3 設定する



① <> と □ □ で選択・調整し
② ENTER を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約1分間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

画面調整

バックライトの明るさを設定する

初期設定：自動

めりはり(白黒の差)を調整する

初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

画像の明るさを調整する

初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

色の濃淡を調整する

初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

肌色をきれいに調整する

初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

画面調整
から

ディマー

を選び

自動

：周囲の明るさに合わせて自動調光される

1 2 3 4 : 暗くなる(1) ~ 明るくなる(4)

コントラスト

を選び

「+」：白黒の差がはっきりする

「-」：白黒の差が小さくなる

明るさ

を選び

「+」：明るくなる

「-」：暗くなる

色の濃さ

を選び

「+」：濃くなる

「-」：薄くなる

色あい

を選び

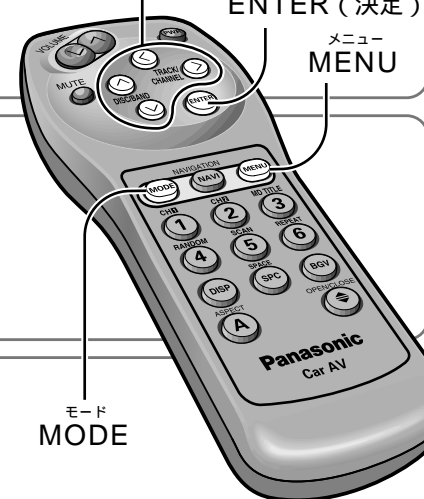
「+」：緑色が濃くなる

「-」：赤色が濃くなる

<> (選択・調整)

エンター
ENTER (決定)

メニュー
MENU



モード
MODE

使いかた

ディスクの取り扱いについて

CD (コンパクトディスク)

使用できる CD



のマークが入っているものを、ご使用ください。

CD-R ディスクのご使用について

CDレコーダーで記録したCD-Rディスクは再生できない場合があります。

ファイナライズ処理されていないCD-Rディスクは再生できません。

CD-RW(リライタブル)ディスクは再生できません。

CD-Rディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上のご注意を必ずお守りください。

持ちかた

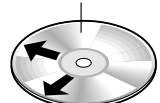
ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。



CD が汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭きます。

記録面
(光っている面)



内側から外側へ拭く

取り扱いのお願い

CD そのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

記録面に手を触れない

CD が回転する方向に拭かない

ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない

CD を曲げない、キズを付けない

鉛筆やボールペンなどで字を書かない

紙やシールを貼らない

本機の中で引っかかり、故障の原因になります。

⚠ 注意

特殊形状の CD や CD アクセサリーは使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状の CD や、プロテクトフィルムやスタビライザーなどの CD アクセサリーを使用すると、故障の原因になります。

お知らせ

ビデオ CD、CD-ROM、CD-EX ディスクなどは再生できません。

ディスクの保管について

長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。

ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

長時間直射日光のあたるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)

湿気やゴミ・ほこりの多いところ

暖房器具の熱が直接あたるところ

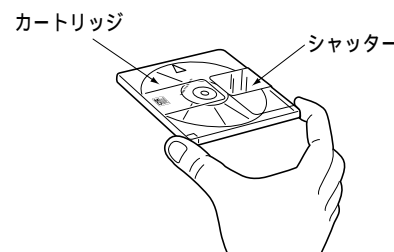
MD (ミニディスク)

使用できる MD

録音済みの音楽用 MD をご使用ください。

MD が汚れたら

カートリッジの表面に汚れやゴミがついたときは、乾いた布で拭いてください。



取り扱いのお願い

MD そのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

シャッターを開けない

無理に開けると破損することがあります。

中の円盤には、直接手を触れないでください。

指定外の場所にラベルを貼らない

ラベルのはがれかかった MD は使用しない
本機の中で引っかかり、故障の原因になります。

お手入れのしかた

本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、避けてください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

画面を拭くときは

ホコリや汚れは、柔らかい布(付属のクリーニングクロスなど)で、から拭きしてください。

画面をツメで引っかかないでください。キズが付くと映像が見づらくなります。



使用しない

故障かな!?

症状	チェック項目・処置	ページ
電源		
電源が入らない	車のエンジンをかけてください。(「ACC」の位置でも可) 各コードの接続をお確かめください。 ヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」 (別紙)にヒューズの交換をご依頼ください。	10 52 ~ 58 48
共通		
音声のみで、映像が出ない (チャンネルのみ表示)	サイドブレーキコードの接続をお確かめください。 サイドブレーキを引いて、ご使用ください。	56 7
音が出ない	音量を上げてください。 ミュートが「ON」になっている。「OFF」にしてください。 結露している。しばらく放置してからご使用ください。	10 10 -
モードを切り替えても、 音声しか切り替わらない	ナビゲーションがONになっている。 ビジュアル設定が「自動」以外になっている。	22 26
モニターの角度が 調整できない	障害物などに当たっている。調整してください。	11、28
雑音が出る 映像の映りが悪くなる	携帯電話を本機から離してください。	-
ディスプレイ		
画面の明るさが一定でない	ディマーの設定が「自動」になっている。 故障ではありません。設定を「1 ~ 4」にすると、 周囲の明るさに影響されなくなります。	42
映像が暗い/白っぽい 色あいが悪い/色が薄い	画面調整の各項目を調整してください。	42
赤、青または緑の点が表示 される	液晶ディスプレイ特有の現象です。故障ではありません。	-
ラジオ		
FM ステレオ放送、モノラル 放送とも、ノイズが多い	放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。	12
プリセットしたはずの 放送局が解除されている	バッテリーコードを、常時通電している端子に接続 してください。	52

症状	原因と処置	ページ
CD/MD		
ディスクを入れても音が出 ない、または自動的に排出 される	ディスクを正しい面と向きで入れてください。 ディスクの汚れをクリーニングしてください。 音楽用(録音されている)ディスクをご使用ください。	14/16 44、45 44、45
音質が悪い(音がとぶ)	ディスクの汚れをクリーニングしてください。	44、45
振動により音がとぶ	角度を30°以内に調整し、しっかりと取り付けて ください。	59
テレビ		
雑音のみで映像が不鮮明	放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。 テレビアンテナの接続や取り付けをご確認ください。	20 52、55、56
ナビゲーション・車載用ビデオ・ビデオカメラ・車載用カメラ		
ナビゲーションの映像が 出ない	ナビゲーションの接続をお確かめください。 ナビゲーション入力の設定をお確かめください。	55 28
車載用ビデオやビデオカメラ の映像が出ない	車載用ビデオやビデオカメラの接続をお確かめください。	58
車載用カメラの映像が 出ない	車載用カメラの接続をお確かめください。 カメラ入力の設定をお確かめください。	57 28
音質調整		
前後左右の何れかの音が 出ない	BAL/FADで、左右前後のバランスを調整してください。 各コードの接続をお確かめください。	36 52 ~ 58
ステレオのとき、左右の音が 逆になる	スピーカーコードの接続をお確かめください。	52
リヤスピーカーから 低音、またはモノラル音声 しか出ない	SUPER-BASSが「ON」に設定されている。 「OFF」にしてください。	40
リモコン		
ボタンを押しても 動作しない	電池の極性(+)(-)をお確かめください。 電池が消耗している。交換してください。 リモコン受光部に向けて操作してください。	7 7 8
ナビゲーション付属リモコン でテレビを操作できない	NAV..TVスイッチの位置を「TV」側にしてください。	9

故障かな!?

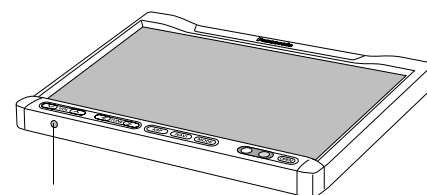
こんなときは、故障ではありません。

症状	原因
映像がゆれる 映像が2重3重になる (雑音が出る)	ビルとビルの間/送電線の付近/山かげ/電車の近くなどを車が通過した。 車の上空を飛行機が通過した。
映りが悪くなる 色が出たり消えたりする (雑音が出る)	山や木立のかげになっている。 放送局から遠く、電波が弱い。
画面にはん点が出る (音は正常)	自動車/バイク/高压線/ネオンサイン等の近くなどを車が通過した。
色模様が出る、色が消える (音は正常)	ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くなどを通過した。 車内で無線機を使用した。

どのボタンを押しても動作しない場合には

折れにくい棒状のもので、スイッチを押してください。

回復後、電源が切れます。
記憶した内容や設定は解除されますので、もう一度、設定・調整し直してください。



リセットスイッチ

リセットしても正常に戻らない場合は
お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」
(別紙)に修理をご依頼ください。

万一、異常(ヒューズの溶断など)が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと・熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
お客様による修理やヒューズの交換は、危険ですから絶対におやめください。

こんな表示が出たときは

CD/MD

表示例	原因	動作	確認・処置
E 1	ディスクが汚れている、裏返しになっている。 挿入したMDが、データ用または録音されていない。	自動的に、ディスクが排出される。	ディスクを取り出して、ご確認ください。
E 2	ディスクにキズがついている。		
E 3	何らかの原因で動作しない。	—	イジェクトボタンを押してください。 それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
NO DISC	ディスクが入っていない。	—	ディスクを入れてください。

チェンジャー

表示例	原因	動作	確認・処置
E 1	ディスクが汚れている、裏返しになっている。 挿入したMDが、データ用または録音されていない。	自動的に、次のディスクに替わる。	ディスクを取り出して、ご確認ください。
E 2	ディスクにキズがついている。		
E 3	何らかの原因で動作しない。	—	チェンジャーのイジェクトボタンを押してください。動作しないときは、チェンジャーのリセットスイッチを押してください。 それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
NO MAGAZIN	チェンジャー(マガジン)に、ディスクが1枚も入っていない。	—	チェンジャー(マガジン)に、ディスクを入れてください。

お知らせ

E1、E2の前に、エラーとなっているディスク番号が表示されることがあります。
チェンジャーによって表示内容や対応操作が一部異なります。詳細は、ご使用のチェンジャーの取扱説明書をご参照ください。

配線・取り付けの前に

⚠ 注意

分解や改造をしない



分解禁止

分解や改造、コードの被覆を切って他の電源を取るのはやめてください。発煙・発火・感電・故障の原因になります。

取り付け・配線は専門技術者に依頼する



本機の実取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線関係

品名	個数
本体	1
電源コード	1
サブコード	1
リバース延長コード(紫/白 6 m)	1
圧着式コネクタ	1

テレビアンテナ取り付け関係

品名	個数
アンテナ本体左右(コード 6 m)	1組
アンテナベース(アンテナ本体に装着)	2
クリーナーセット[クリーナー液、ウエス(布)]	一式
コードカバー	4
コードクランパー	6

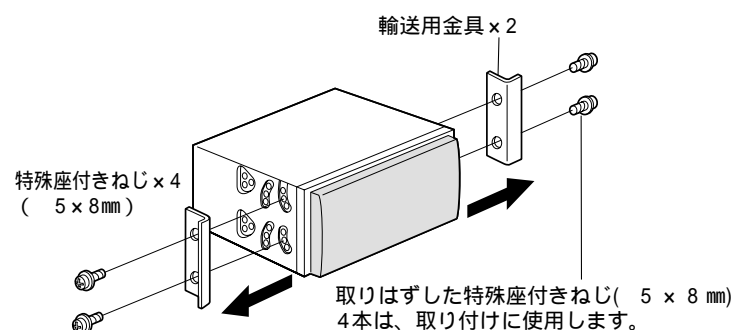
テレビ本体取り付け関係

品名	個数
特殊座付きねじ(5 × 8 mm)	4
特殊皿ねじ(5 × 8 mm)	8

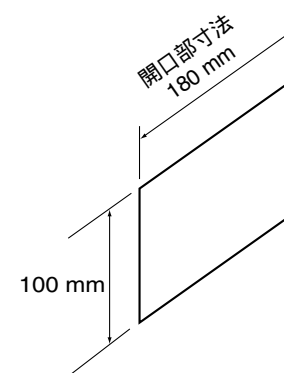
お願い

本機の実取り付けねじの長さは 8 mm です。必ず付属ねじをご使用ください。

輸送用金具をはずす



本体 (59 ページ)



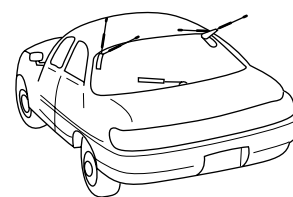
ダッシュの形状や取り付け部の寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。

モニターが障害物にあたらない角度に調整して、ご使用ください。(モニター全閉角度設定 28 ページ)

お知らせ

オーディオスペースが 2DIN サイズ(横 180 mm、縦 100 mm)でない場合には、販売店にご相談ください。

テレビアンテナ (60 ページ)



リアウィンドウ(上方のコーナー部分)へ取り付けてください。

車幅の外側に、はみ出さない

ワイパーにあたらない

お願い

1BOX 車、2BOX 車に取り付ける場合にはバックドアの開閉でアンテナの元素が目にあたり、コードが断線しないようご注意ください。

接着力を強めるために...

雨天時に野外で作業しない
ドライヤーなどで水分を取り除いてください。

ガラスの表面を暖める
外気温が 20 以下のときは、5 分ほどリアウィンドウデフォグや車内ヒーターをご使用ください。

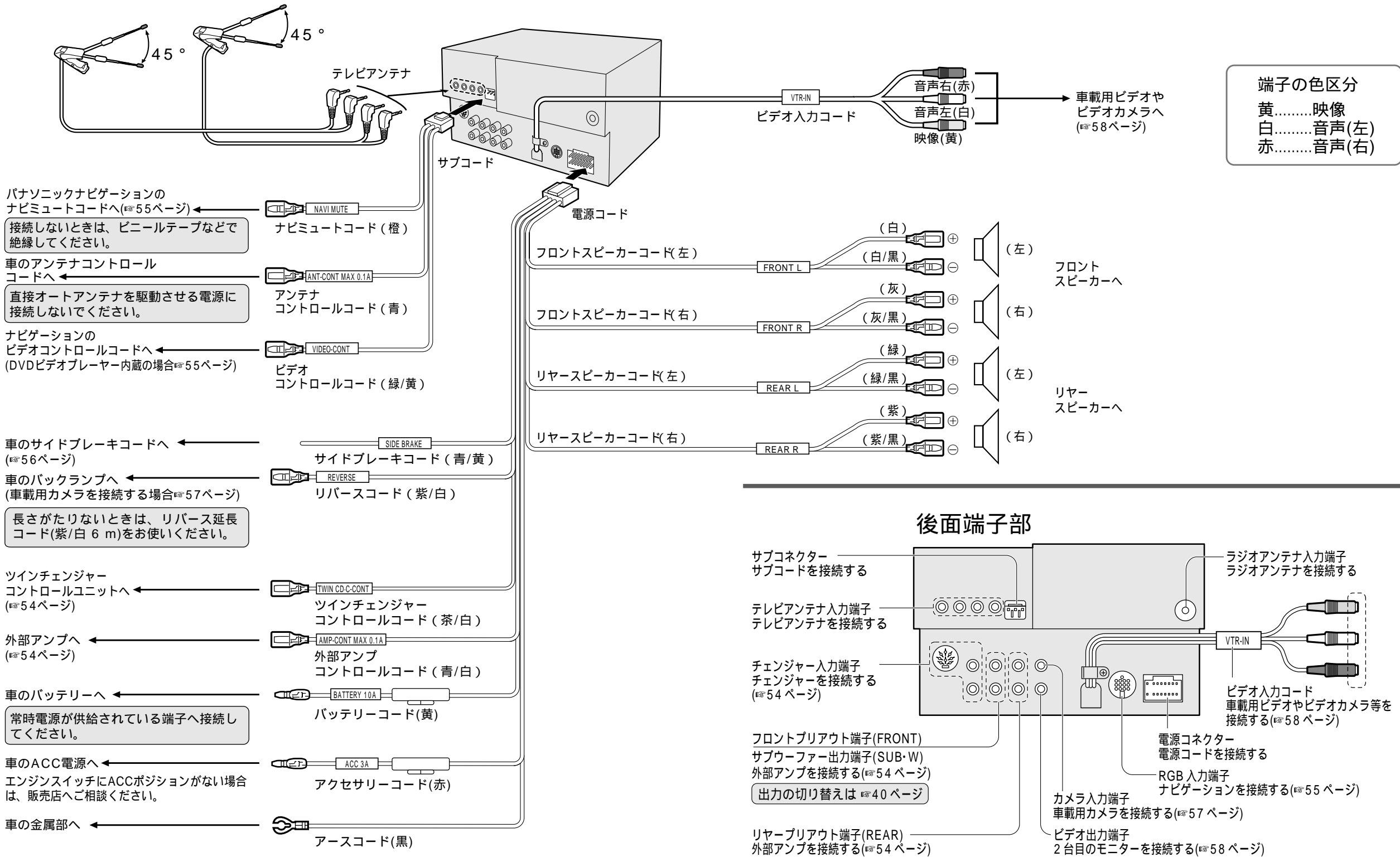
貼り付けしたあと、24 時間放置する
雨中を走行したり、引っ張ったりしない。
(通常の走行は差し支えありません。)

お知らせ

フッ素樹脂処理された(水滴や泥水等をはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

配線のしかた

基本配線 (付属コードの接続)



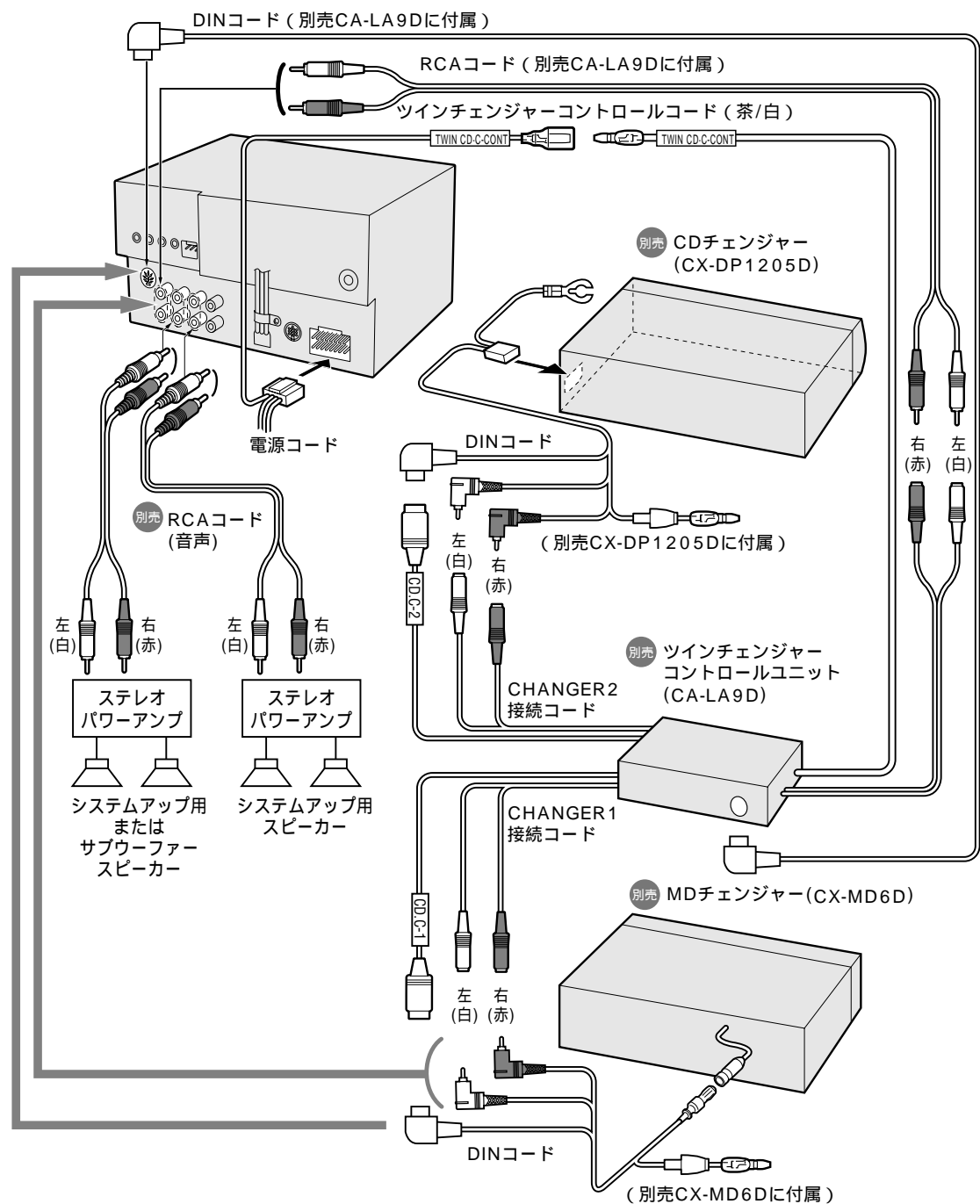
配線のしかた

チェンジャー、外部アンプを接続する

接続した機器（チェンジャー、外部アンプ）の取扱説明書も、併せてご覧ください。

例) CDチェンジャー (CX-DP1205D)、MDチェンジャー (CX-MD6D)

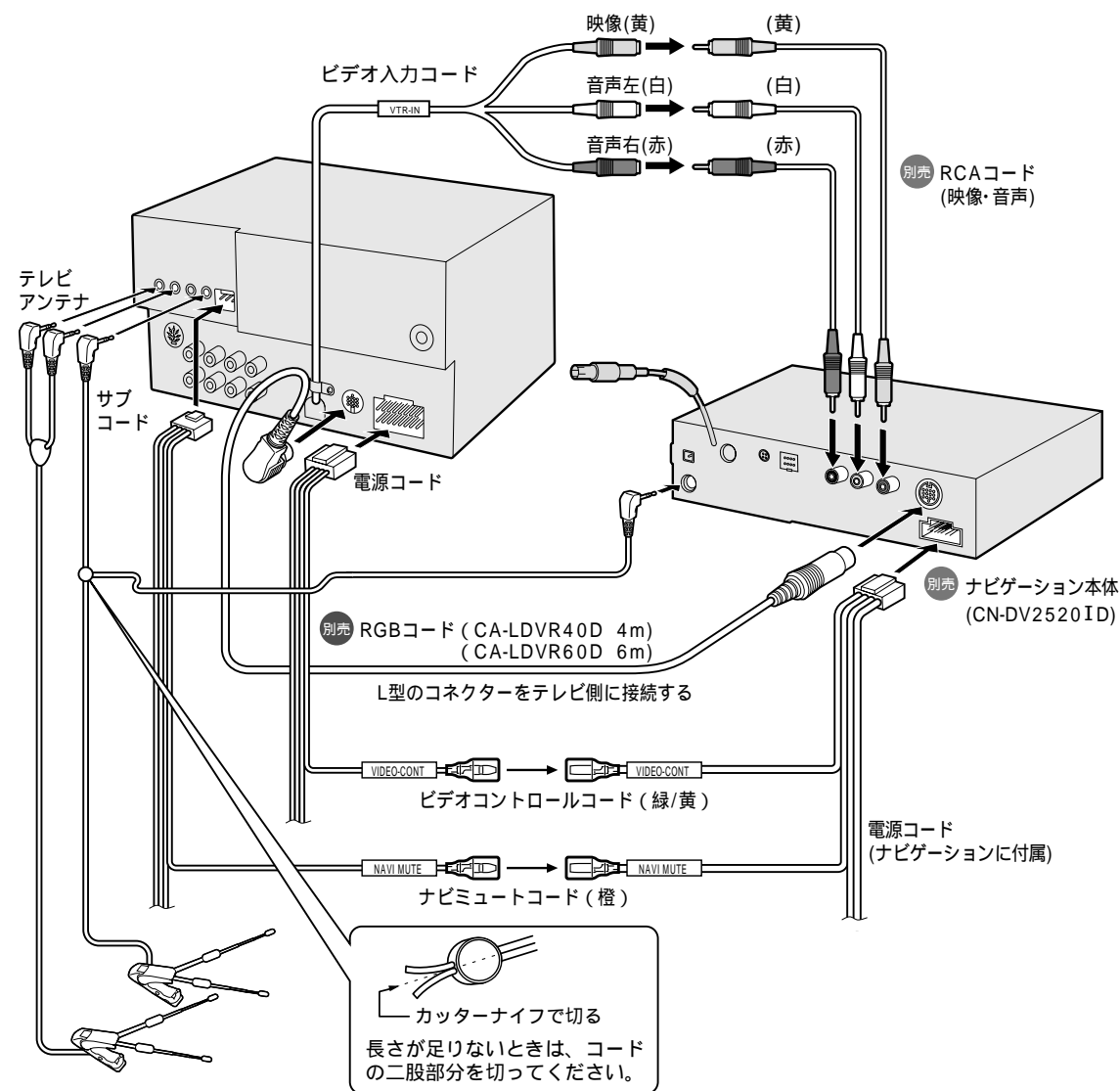
2台接続する場合には、別売のツインチェンジャーコントロールユニット (CA-LA9D) が必要です。
1台の場合は、太線 (————) のように接続してください。(例: MDチェンジャー)



ナビゲーションを接続する

接続したカーナビゲーションの取付説明書も、併せてご覧ください。

例) DVDビデオプレーヤー内蔵カーナビゲーションシステム (CN-DV2520ID)



お願い

テレビアンテナのコードとRGBコードは、できるだけ離して配線してください。ナビゲーション映像の明るさが一定でない、またはエンジンの回転数に比例したノイズが出る場合には、ナビゲーションのアースコードを本機のアースコードと同じ場所に接続してください。

DVDビデオを見るときは

ナビゲーションを「ON」にして、ナビゲーション付属リモコンで操作してください。

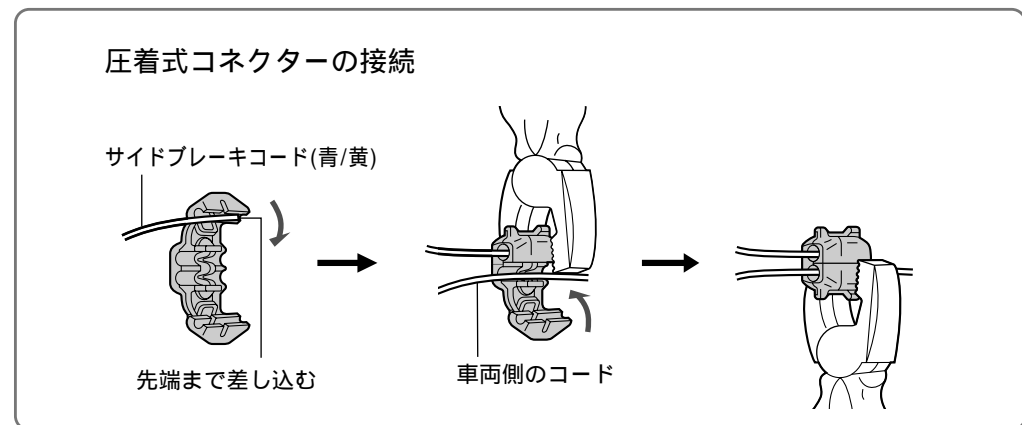
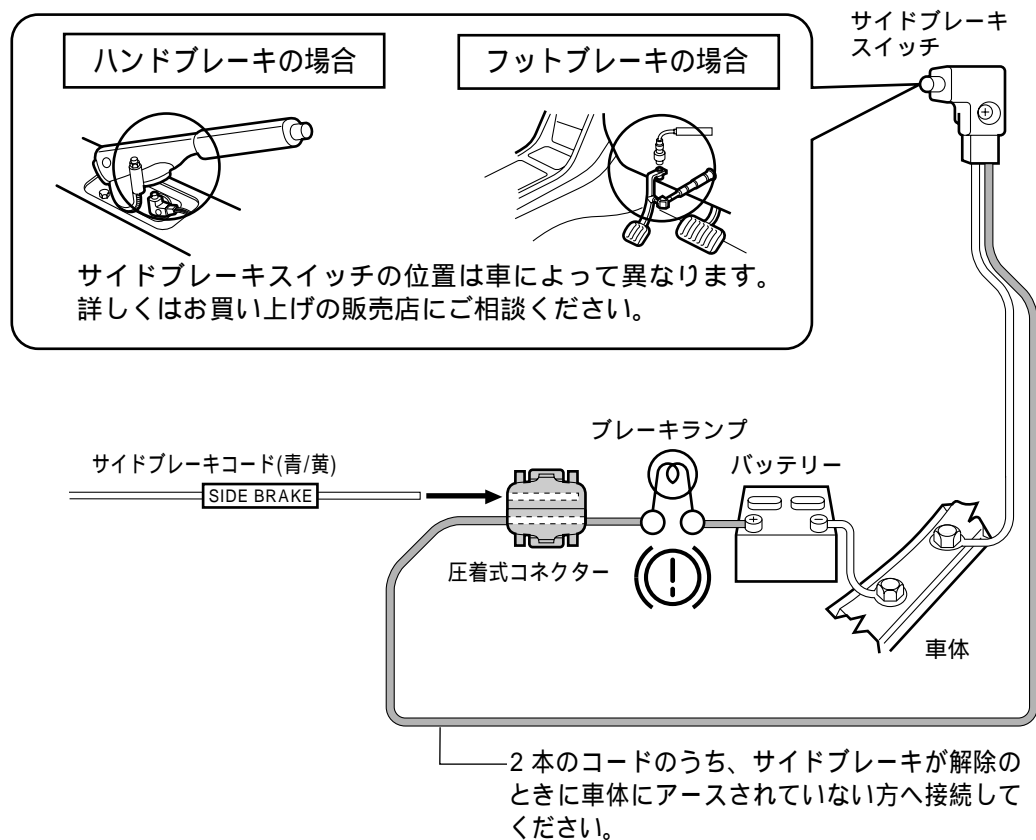
お知らせ

DVDビデオプレーヤーが内蔵されていない場合はRGBコードとナビミュートコードを接続してご使用ください。

配線のしかた

サイドブレーキコードの配線

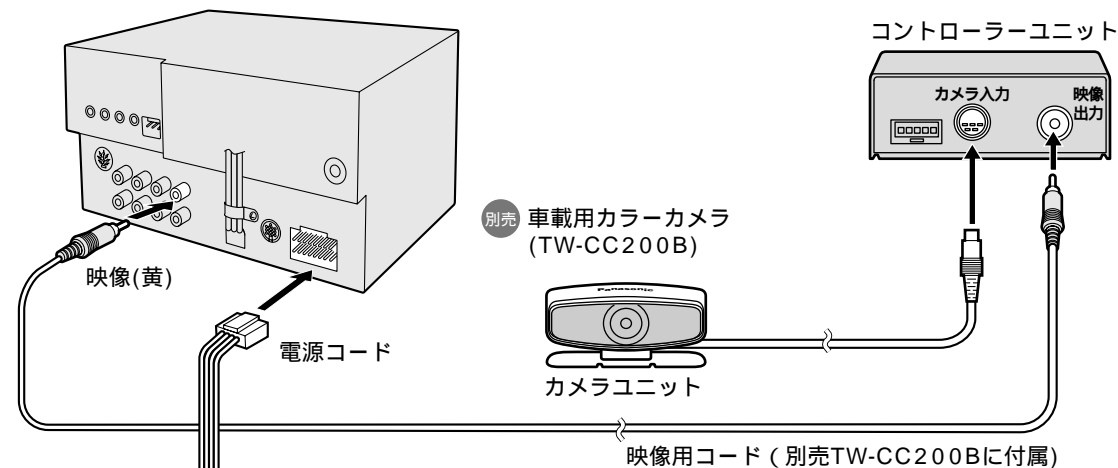
安全と事故防止のため必ず行ってください。



車載用カメラを接続する

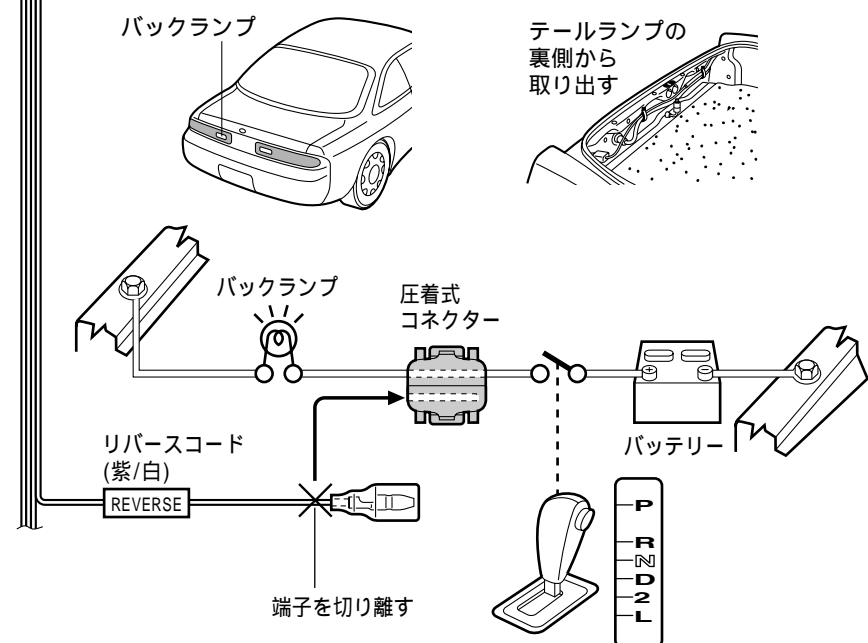
接続した車載用カメラの取扱説明書も、併せてご覧ください。

例)パナソニック車載用カラーカメラ (TW-CC200B)



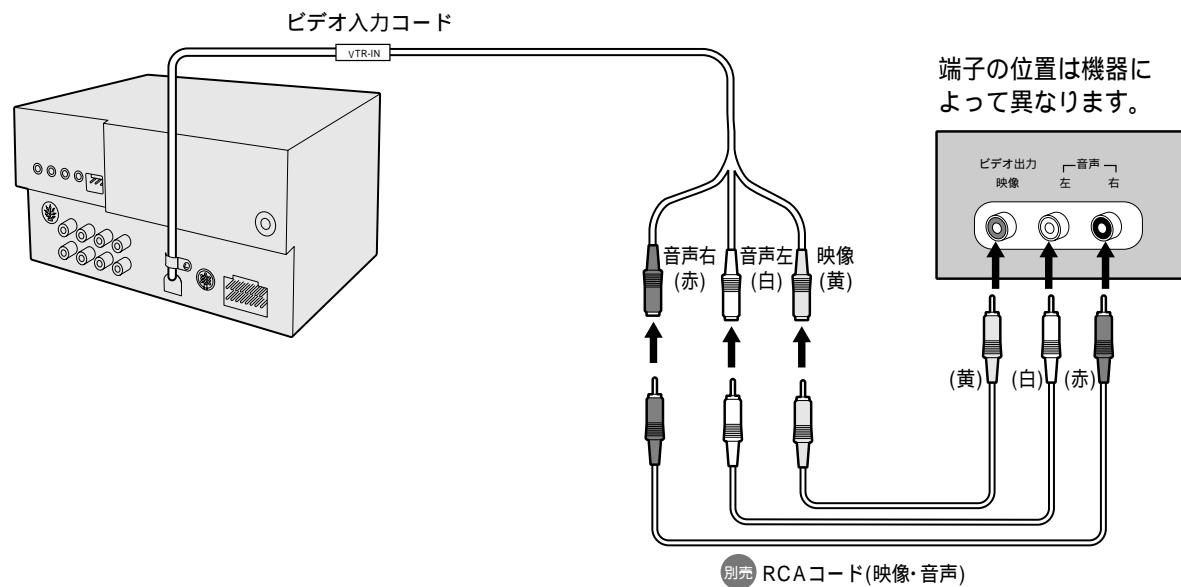
リバースコードの配線

車のシフトレバーをリバース (R) に入れたときに点灯するバックランプ (後退灯、透明のレンズが付いたランプ) のプラス線に接続してください。

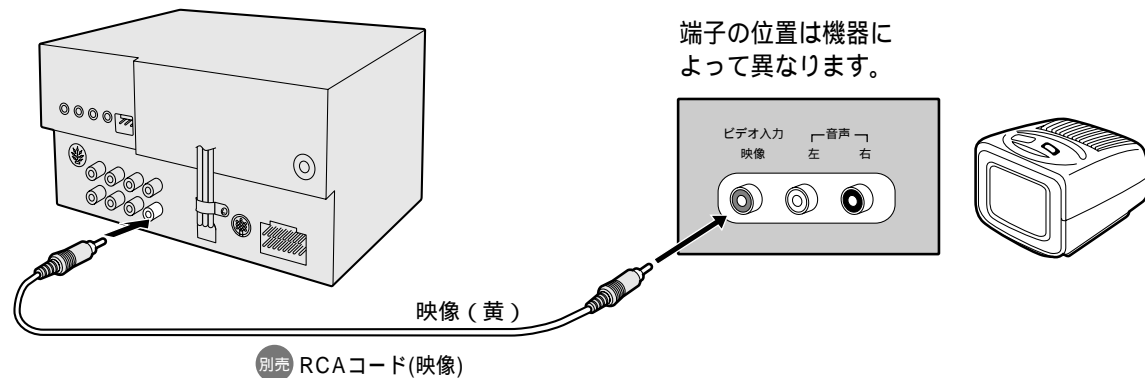


必要なときに

車載用ビデオやビデオカメラを接続する



2台目のモニターを接続する

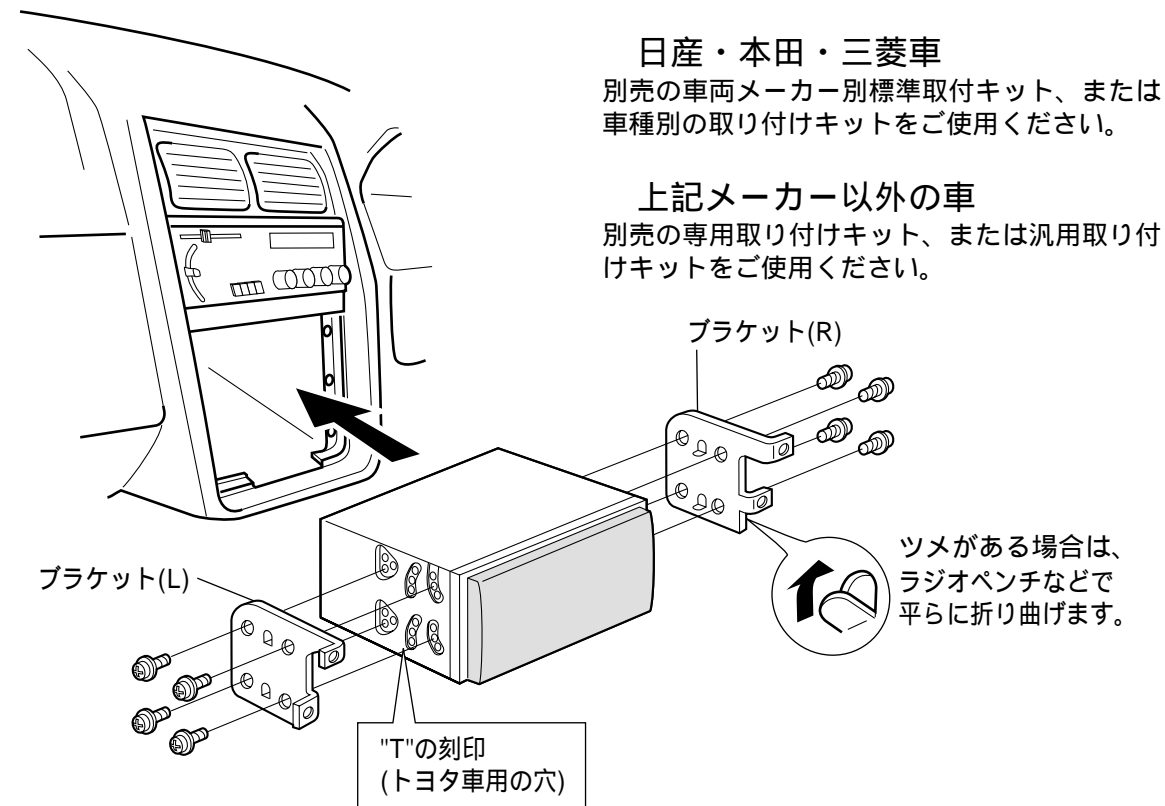


お知らせ

音声用コードを接続しなくても、本機の内蔵スピーカーや4スピーカーから音声が出力されます。

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

取り付け例：トヨタ車



トヨタ車

純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

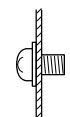
日産・本田・三菱車

別売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

上記メーカー以外の車

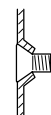
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

付属ねじ(5 × 8 mm)の種類は、ブラケットの穴形状に合わせて選んでください。



特殊座付きねじ(4本)

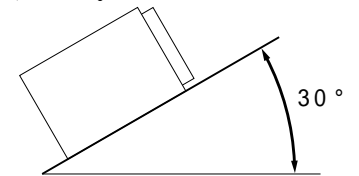
残りの4本は、輸送用金具を固定していたねじをご使用ください。



特殊皿ねじ(8本)

お願い

水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。

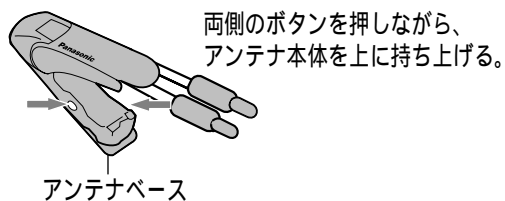


お知らせ

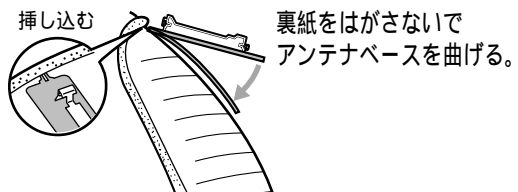
別売のコネクター付コード(車両メーカー別)をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店にご相談ください。

テレビアンテナを取り付ける

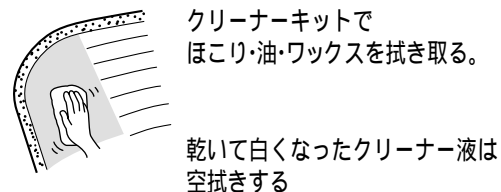
1 アンテナ本体からベースをはずす。



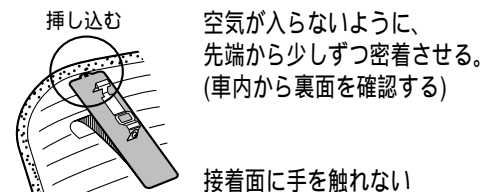
2 ガラス面に合うようにベースを整形する。



3 貼り付ける部分を拭き、

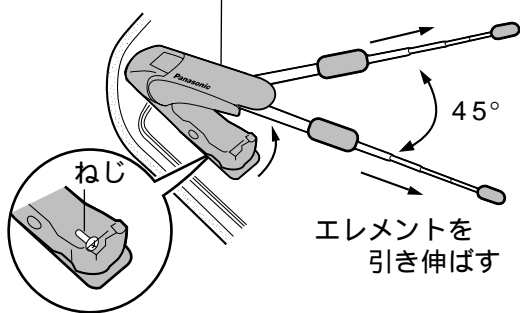


4 裏紙をはがしてベースを貼り付ける。



調整のしかた

水平より少し上向きに持ち上げる



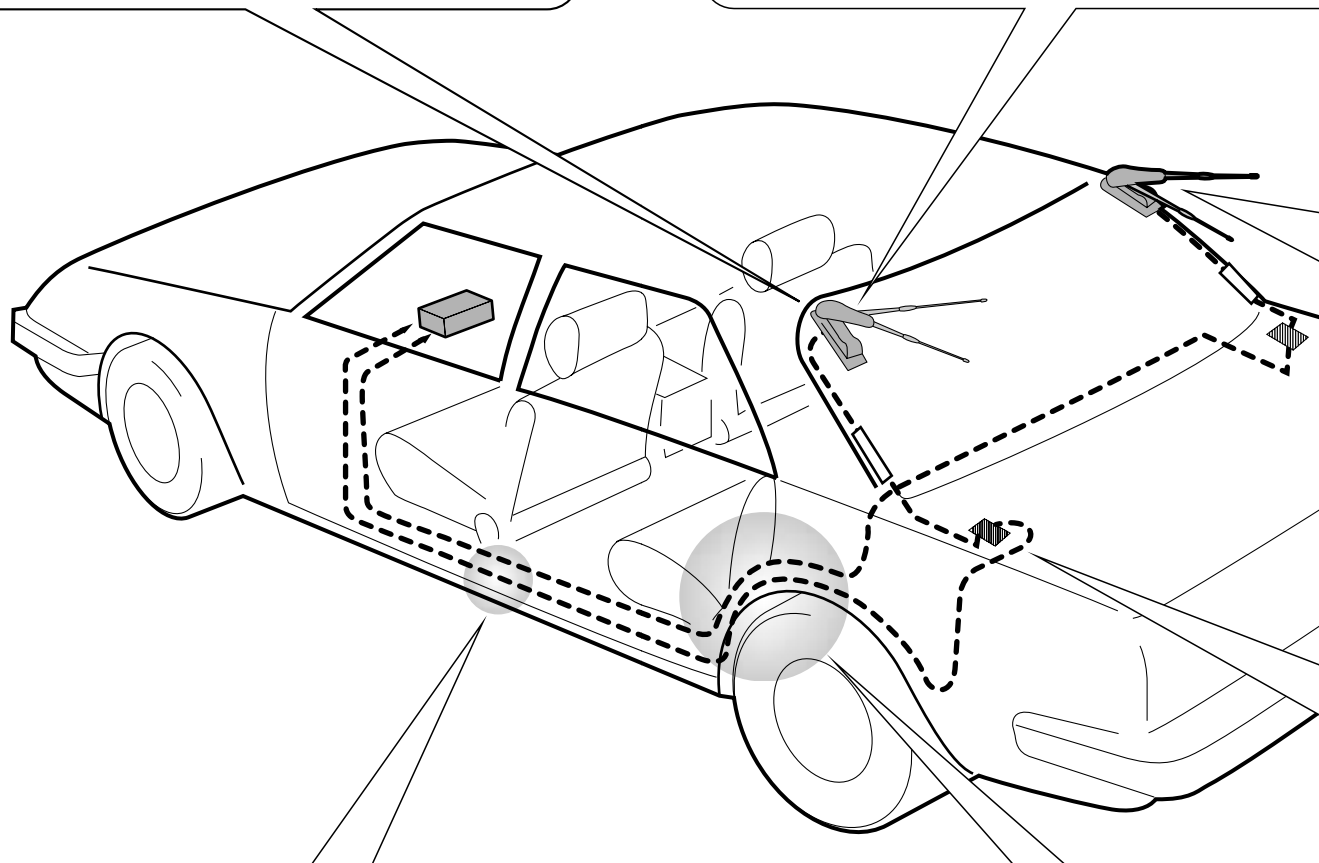
エレメントが車幅からはみ出す場合は...
ドライバーでねじをゆるめて、アンテナ本体の傾きを調整し、ねじを締めなおす。

エレメントがスムーズに伸縮しないときは...
付属のクリーナー液、またはねり状ワックスで磨いてください。

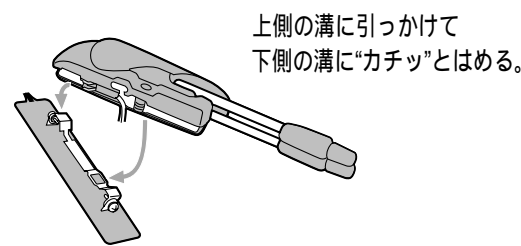
お願い

時々ねじのゆるみを点検し、締めなおしてください。

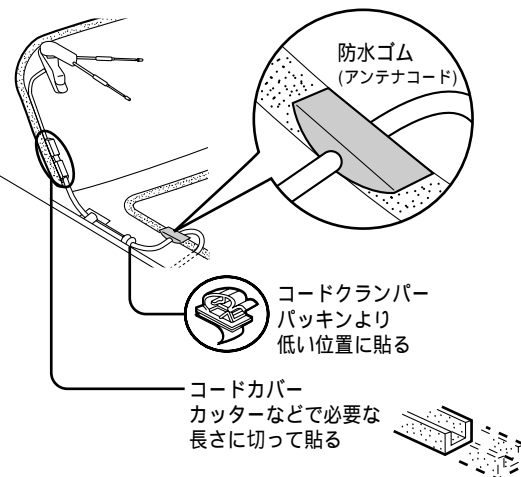
洗車や長時間駐車するときは...
アンテナ本体をはずし、トランクへ収納してください。



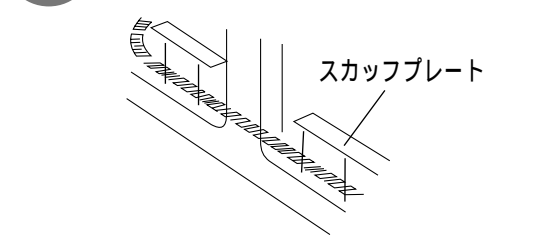
5 コードを外側に出してアンテナ本体を取り付ける。



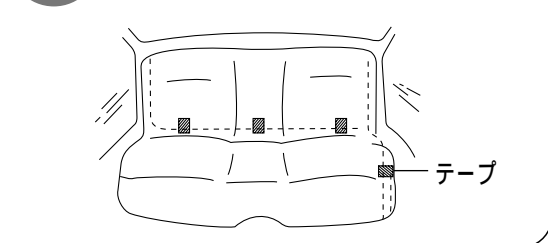
6 トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。



8 車のスカッフプレートをはずしてカーペットの下を通す。



7 リアシートにテープで固定する。



必要なとき

仕様

共通部

電源電圧	: DC12 V (11 V - 16 V) ⊖アース (試験電圧 14.4 V)
消費電流	: 8.5 A 以下 (CD 動作定格出力時)
定格出力	: 18 W × 4 CH (1 kHz, 1 %, 4)
最大出力	: 45 W × 4 CH
センタースピーカー出力	: 5 W
適合スピーカーインピーダンス	: 4
映像入力信号	: コンポジットビデオ信号 1.0 Vp-p (75)
音声入力信号	: 0.5 Vrms (VTR)
映像出力信号	: コンポジットビデオ信号 1.0 Vp-p (75)
プリアウト出力電圧	: 0.5 Vrms (TV)
プリアウト出力インピーダンス	: 600 以下
外形寸法	: 幅 178 × 高さ 110 × 奥行き 165 (mm)
質量	: 3 kg

モニター部

画面寸法	: 7 型ワイド 幅 152.4 × 高さ 91.44、対角 178 (mm)
画素数	: 336 960 画素 (縦 234 × 横 480 × 3)
有効画素率	: 99.99 %以上
表示方式	: 透過型カラーフィルター方式
駆動方式	: TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス方式
使用光源	: L の字型冷陰極管 (エッジライト方式)

DSP 部

チャンネル数	: 入力 2 チャンネル, 出力 6 チャンネル
スペースモード	: 7 種類
イコライザー中心周波数	: 80、160、320、640、1.6 k、4 k、10 k (Hz)
イコライザー可変範囲	: - 12 dB ~ + 12 dB (13 段階)

FM チューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz (100 kHz)
実用感度 (S/N 30 dB)	: 12 dBf
S/N 比 (MONO)	: 70 dB
周波数特性	: 20 Hz ~ 15 kHz ± 3 dB
ステレオ分離度	: 42 dB (1 kHz)
実効選択度 (± 400 kHz)	: 75 dB

AM チューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1 629 kHz
実用感度 (S/N 20 dB)	: 28 dBf
イメージ妨害比	: 65 dB

CD プレーヤー部

チャンネル数	: 2 チャンネル
複号化	: 16 ビット直線
周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 90 dB (IHF、A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

MD プレーヤー部

周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 90 dB (IHF、A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

テレビ部

受信チャンネル	: VHF1 ~ 12 ch、UHF13 ~ 62 ch (TV ステレオ、音声多重)
実用感度	: 35 dB/μV

テレビアンテナ

出力インピーダンス	: 75 × 4 (ミニプラグ付)
コードの長さ	: 6 m
外形寸法	: 幅 30 × 高さ 28 × 奥行き 190 (mm) (エレメント収納時)
質量	: 250 g (アンテナ本体片側、コードを含む)

本機は、ドルビーラボラトリーズライセンスニングコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

NAVI は登録商標です。

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。